

第3章

小学生をもつ保護者の
子育てに関する調査結果

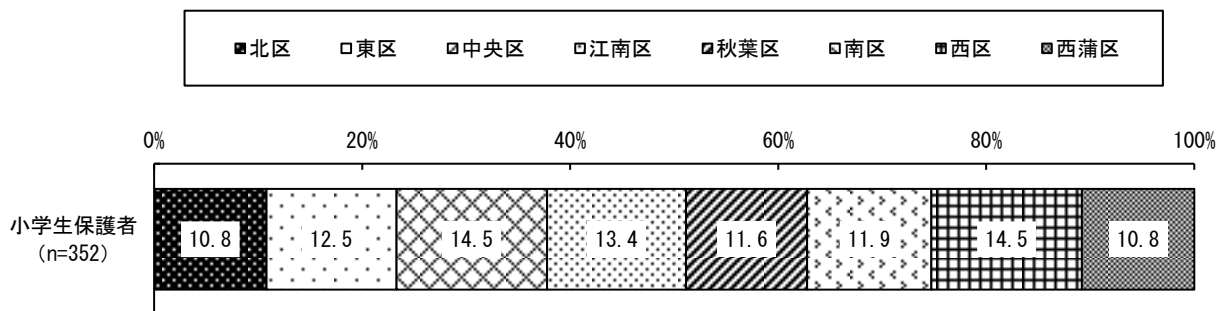
第3章 小学生をもつ保護者の子育てに関する調査結果

1 基礎的事項

問1 どちらの区にお住まいですか。(1つに○)

居住地区は、「中央区」「西区」がそれぞれ14.5%、「江南区」が13.4%、「東区」が12.5%、「南区」が11.9%、「秋葉区」が11.6%、「北区」「西蒲区」がそれぞれ10.8%となっています。

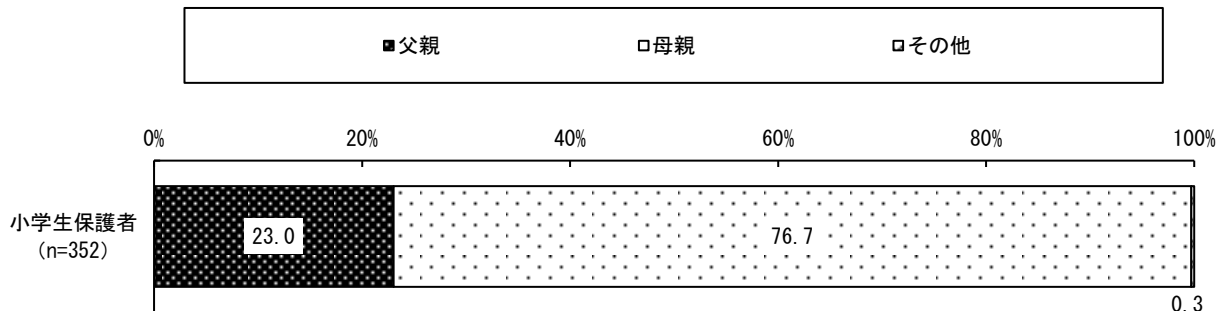
図3.1 居住地区



問2 お子さんからみた関係で、この調査票を記入されている方はどなたですか。(1つに○)

子どもからみた続柄は、「母親」が76.7%、「父親」が23.0%となっています。

図3.2 子どもからみた続柄

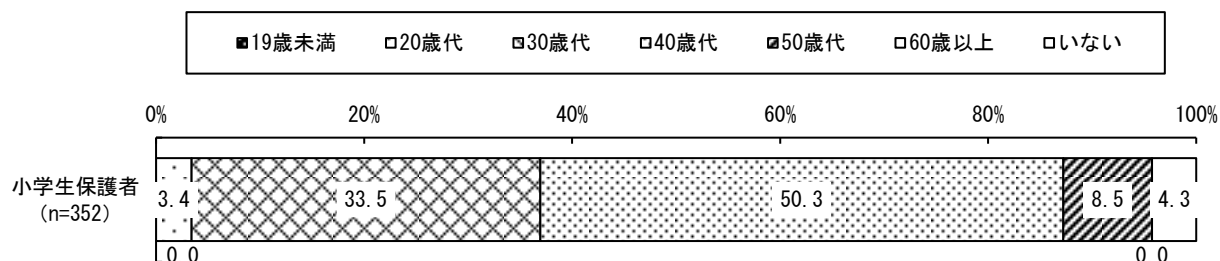


問3 あなた方ご夫婦の年齢および結婚生活を始めた年月、初再婚の別、出身地についてお答えください。※このアンケートで言う「夫婦」は婚姻関係の有無は問いません

① 夫の年齢

夫の年齢は、「40代」が50.3%、「30代」が33.5%となっています。

図3.3-1① 夫の年齢

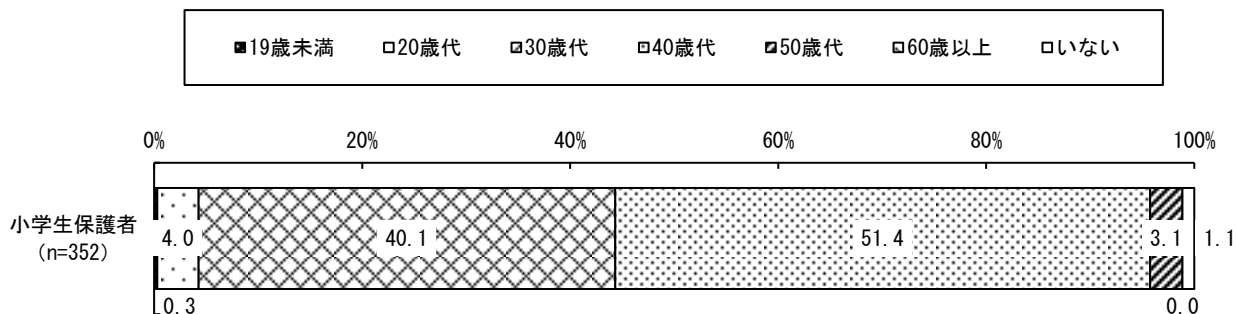


問3 あなた方ご夫婦の年齢および結婚生活を始めた年月、初再婚の別、出身地についてお答えください。※このアンケートで言う「夫婦」は婚姻関係の有無は問いません

② 妻の年齢

妻の年齢は、「40代」が51.4%、「30代」が40.1%となっています。

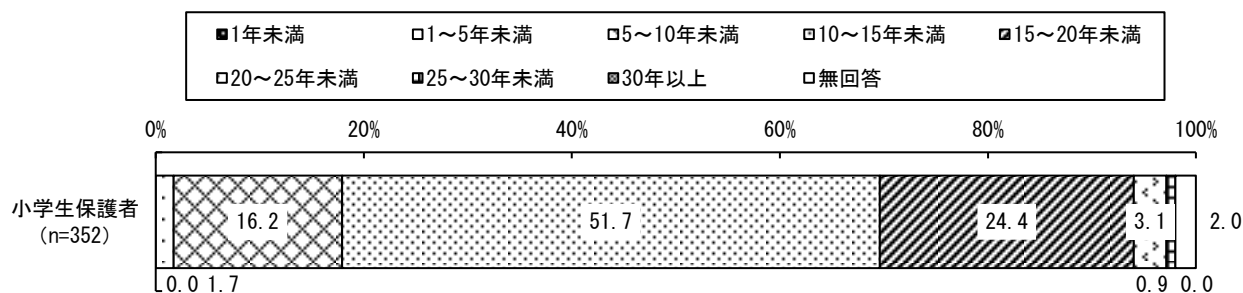
図3.3-1② 妻の年齢



問3 あなた方ご夫婦の年齢および結婚生活を始めた年月、初再婚の別、出身地についてお答えください。※このアンケートで言う「夫婦」は婚姻関係の有無は問いません
結婚年数

結婚年数は、「10～15年未満」が51.7%、「15～20年未満」が24.4%、「5～10年未満」が16.2%となっています。

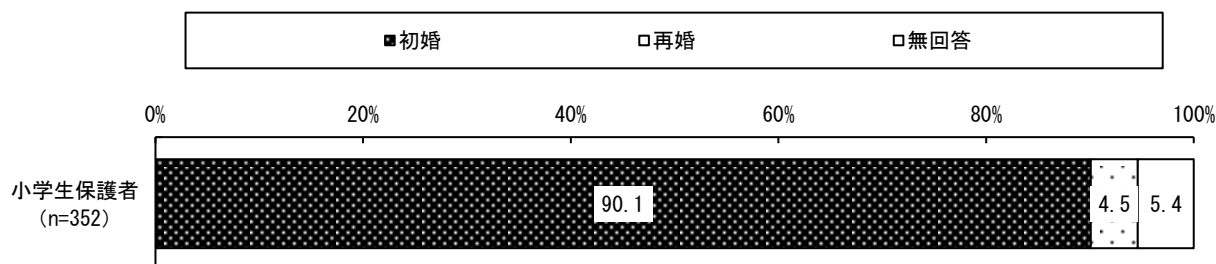
図3.3-2 結婚年数



問3 あなた方ご夫婦の年齢および結婚生活を始めた年月、初再婚の別、出身地についてお答えください。※このアンケートで言う「夫婦」は婚姻関係の有無は問いません
① 夫の初再婚の別

夫の初再婚の別は、「初婚」が90.1%、「再婚」が4.5%となっています。

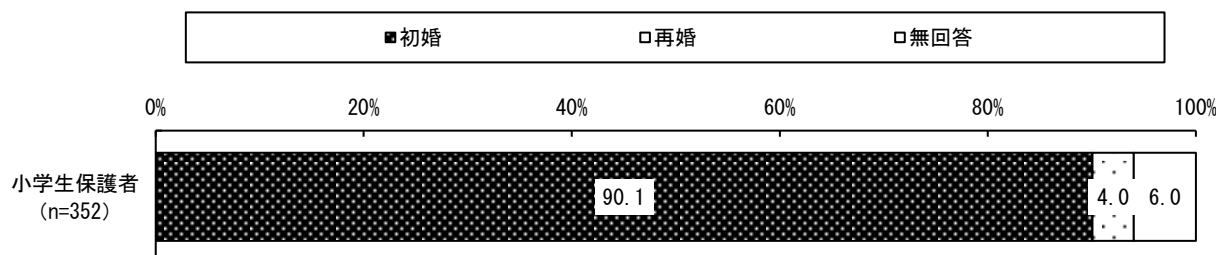
図3.3-3① 夫の初再婚の別



問3 あなた方ご夫婦の年齢および結婚生活を始めた年月、初再婚の別、出身地についてお答えください。※このアンケートで言う「夫婦」は婚姻関係の有無は問いません
② 妻の初再婚の別

妻の初再婚の別は、「初婚」が90.1%、「再婚」が4.0%となっています。

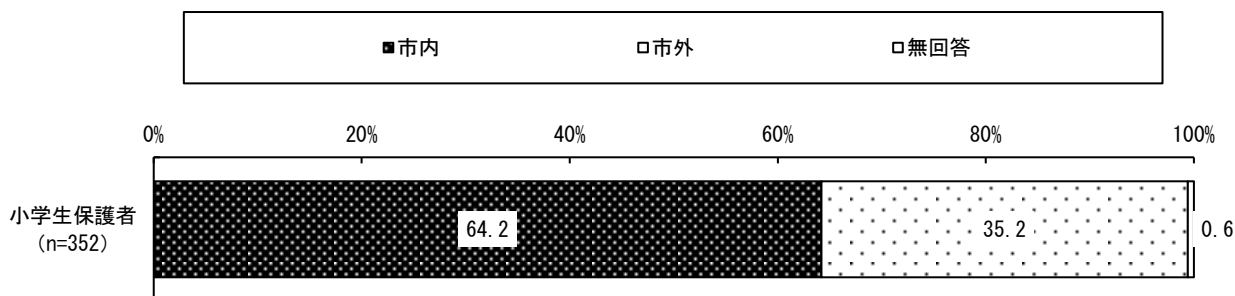
図3.3-3② 妻の初再婚の別



問3 あなた方ご夫婦の年齢および結婚生活を始めた年月、初再婚の別、出身地についてお答えください。※このアンケートで言う「夫婦」は婚姻関係の有無は問いません
① 夫の出身地

夫の出身地は、「市内」が64.2%、「市外」が35.2%となっています。

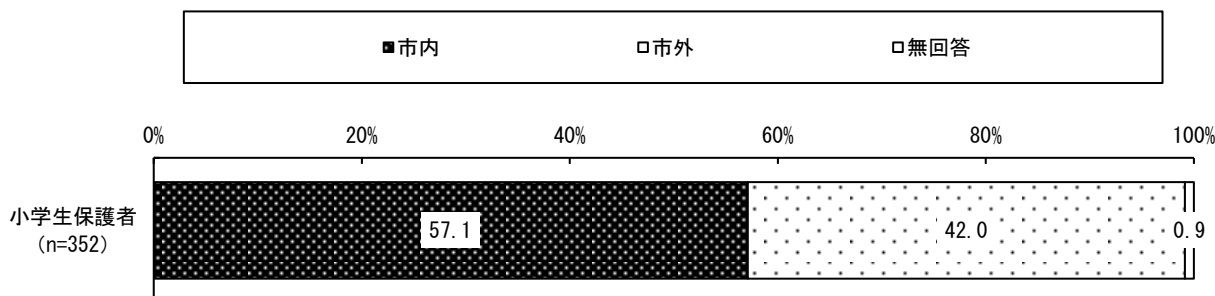
図3.3-4① 夫の出身地



問3 あなた方ご夫婦の年齢および結婚生活を始めた年月、初再婚の別、出身地についてお答えください。※このアンケートで言う「夫婦」は婚姻関係の有無は問いません
② 妻の出身地

妻の出身地は、「市内」が57.1%、「市外」が42.0%となっています。

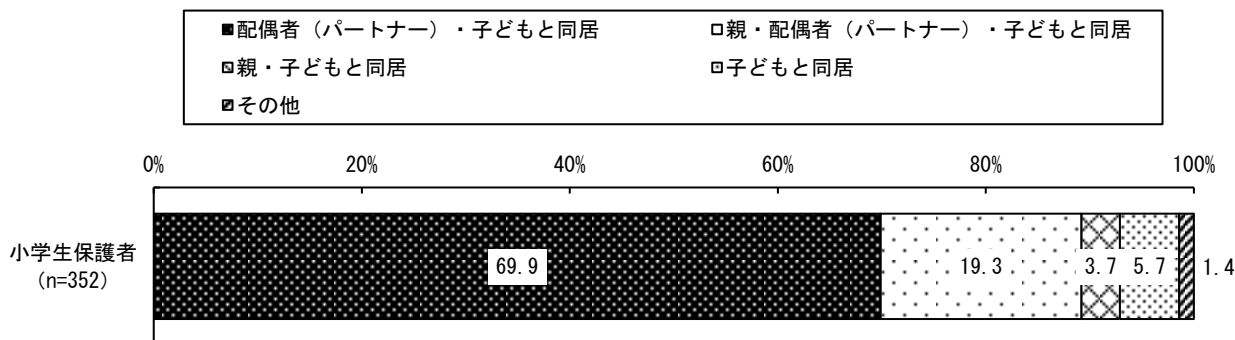
図3.3-4② 妻の出身地



問4 あなたの家族構成は以下のどれに該当しますか。(1つに○)

家族構成は「配偶者（パートナー）・子どもと同居」が69.9%、「親・配偶者（パートナー）・子どもと同居」が19.3%となっています。

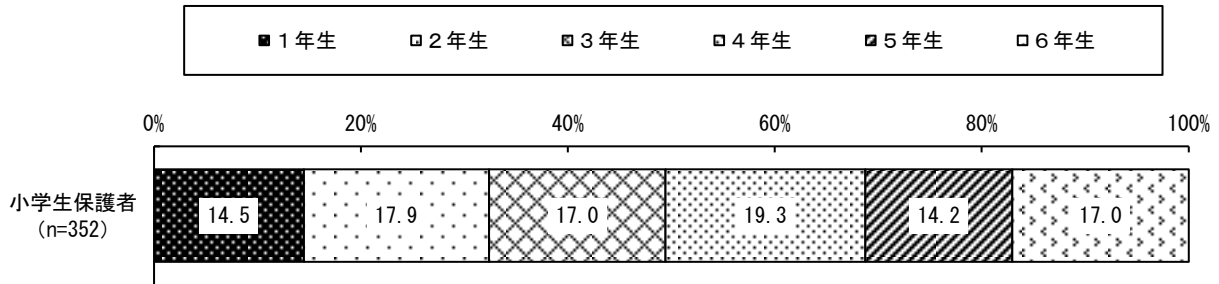
図3.4 家族構成



問5 宛名のお子さんの学年をお答えください。(1つに○)

子どもの学年は、「1年生」が14.5%、「2年生」が17.9%、「3年生」が17.0%、「4年生」が19.3%、「5年生」が14.2%、「6年生」が17.0%となっています。

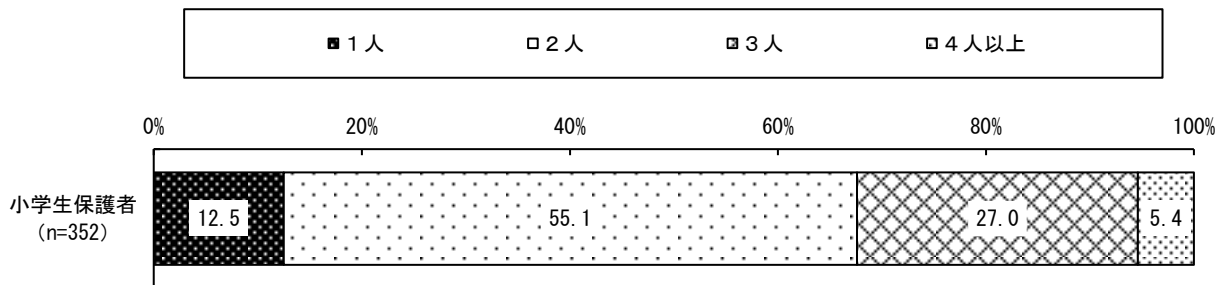
図3.5 子どもの学年



問6 宛名のお子さんを含む子どもは何人いらっしゃいますか。

子どもの人数は、「2人」が55.1%、「3人」が27.0%、「1人」が12.5%となっています。

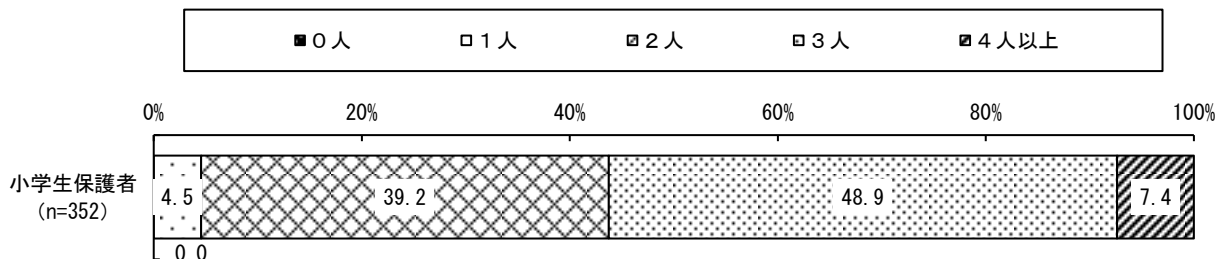
図3.6 子どもの人数



問7 ①あなたの理想とする子どもの人数と②実際にもつつもりの子どもの人数についてお答えください。(①②それぞれ1つに○)
①あなたの理想とする子どもの人数

理想の子ども的人数は、「3人」が48.9%、「2人」が39.2%、「4人以上」が7.4%となっています。

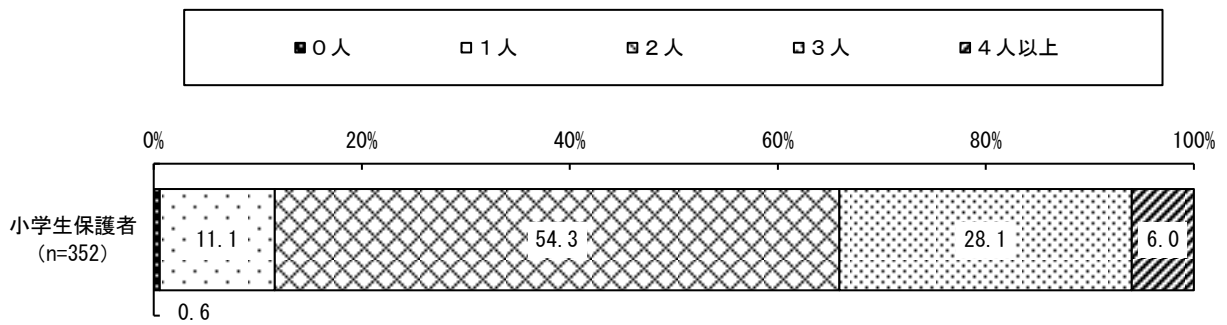
図3.7① 理想の子ども的人数



問7 ①あなたの理想とする子どもの人数と②実際にもつつもりの子どもの人数についてお答えください。(①②それぞれ1つに○)
②実際にもつつもりの子どもの人数

実際にもつつもりの子どもの人数は、「2人」が54.3%、「3人」が28.1%、「1人」が11.1%となっています。

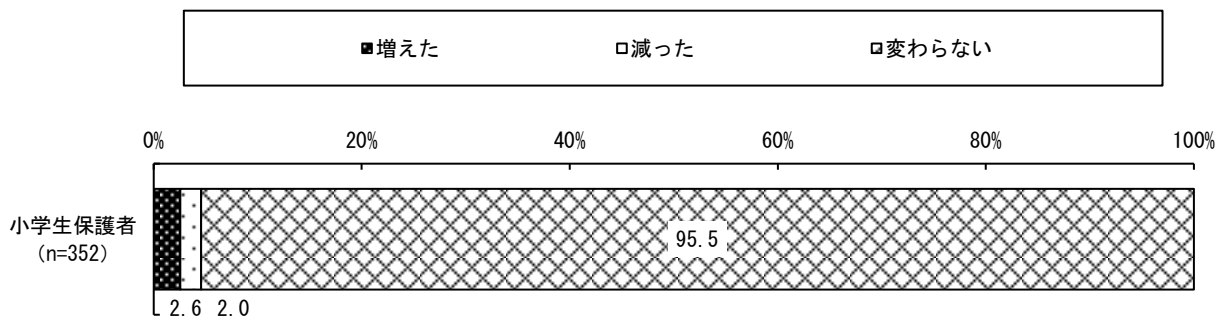
図3.7② 実際にもつつもりの子どもの人数



問7 ③実際にもつつもりの子どもの人数は、コロナ禍（2019年12月以降）を経たことにより変化はありましたか。減ったに○をつけた方は、理由もあわせてお答えください。

実際にもつつもりの子どもの人数は、「増えた」が2.6%、「減った」が2.0%、「変わらない」が95.5%となっています。

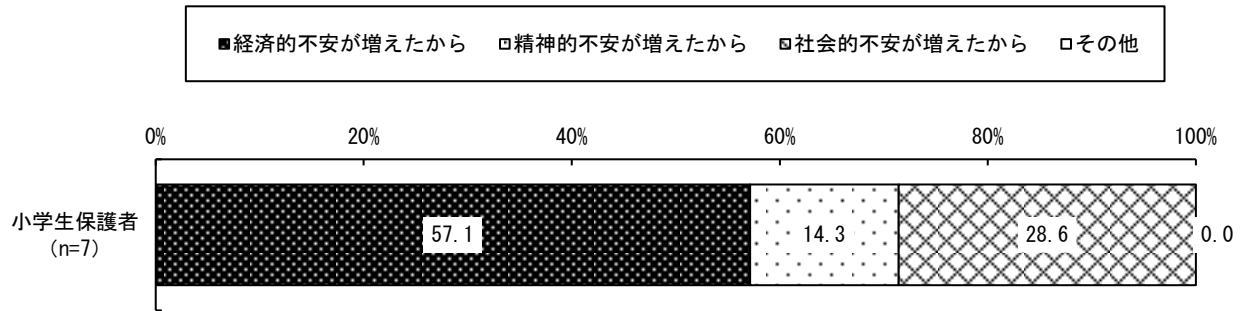
図3.7③ 実際にもつつもりの子どもの人数の変化



問7 ③減った理由

減った理由は、「経済的不安が増えたから」が57.1%、「社会的不安が増えたから」が28.6%、「精神的不安が増えたから」が14.3%となっています。

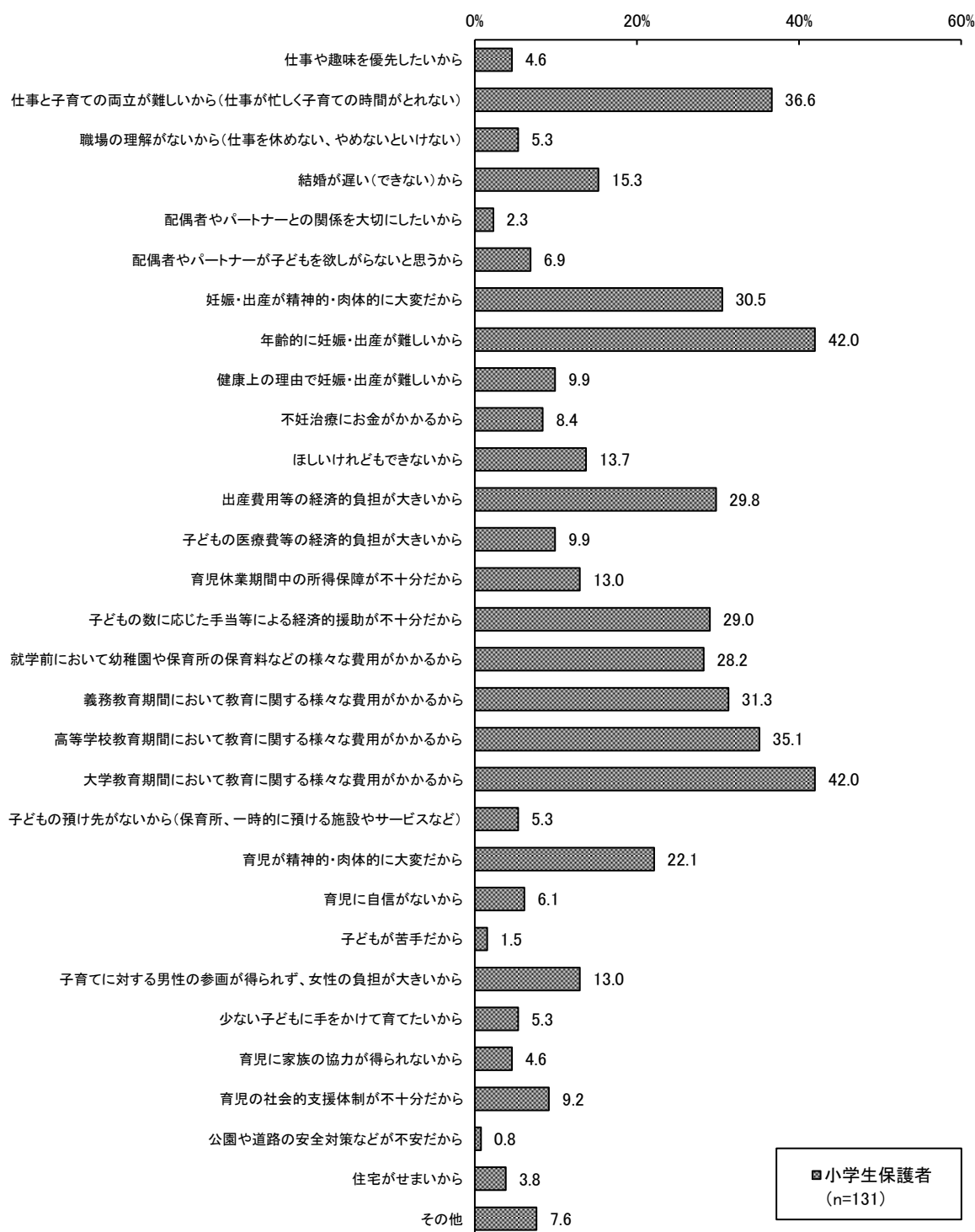
図3.7③ 減った理由



問8 問7で、②実際にもつ予定の子どもの人数が、①理想とする子どもの人数より少ない方にお聞きします。その理由を教えてください。（あてはまるものすべてに○）

「年齢的に妊娠・出産が難しいから」「大学教育期間において教育に関する様々な費用がかかるから」がそれぞれ 42.0%、「仕事と子育ての両立が難しいから」が 36.6%、「高等学校教育期間において教育に関する様々な費用がかかるから」が 35.1%、「義務教育期間において教育に関する様々な費用がかかるから」が 31.3%、「妊娠・出産が精神的・肉体的に大変だから」が 30.5%となっています。

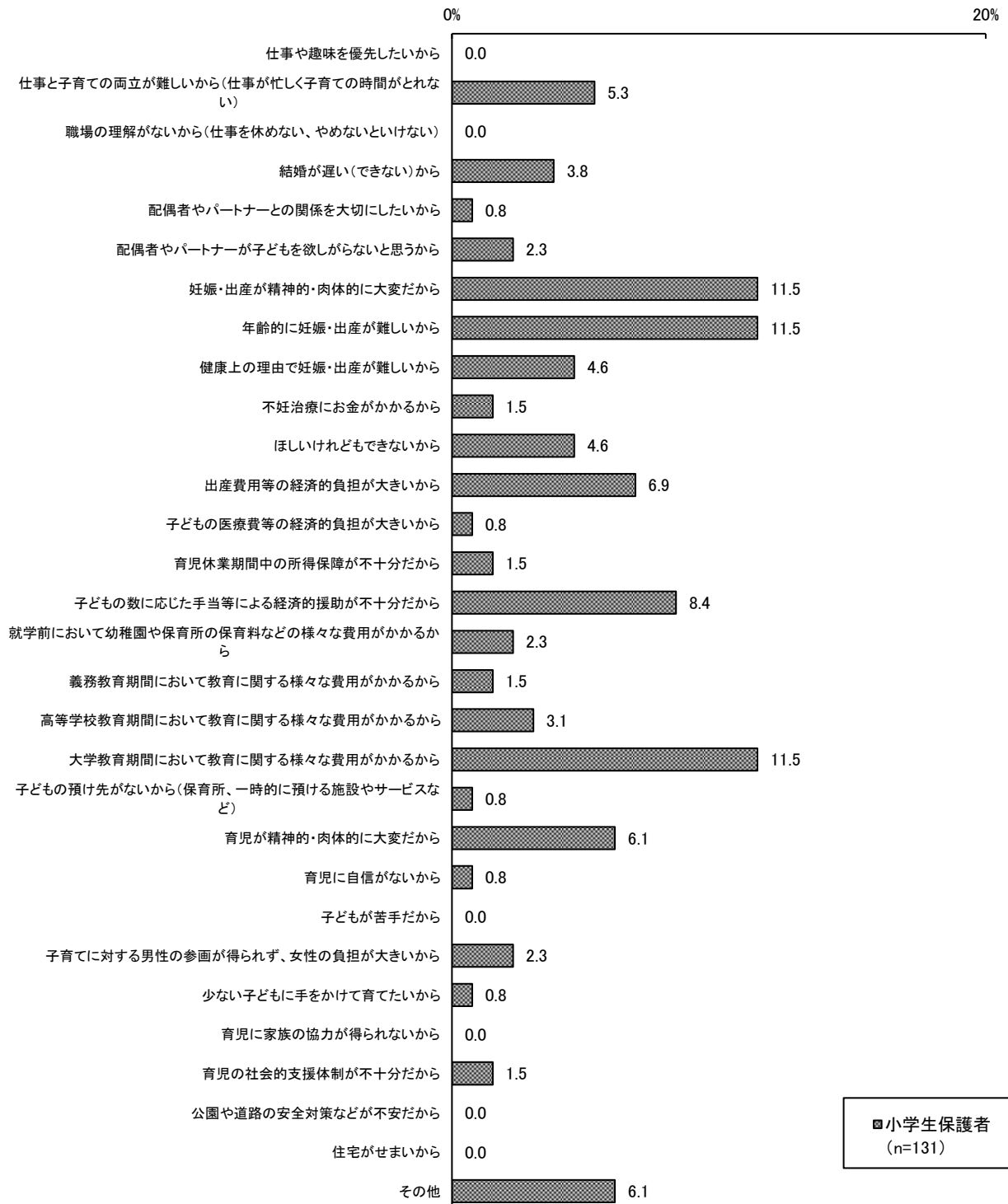
図 3.8-1 実際にもつ子どもの人数が理想より少ない理由



問8 その中で最も重要な理由には◎をつけてください。

「妊娠・出産が精神的・肉体的に大変だから」「年齢的に妊娠・出産が難しいから」「大学教育期間において教育に関する様々な費用がかかるから」がそれぞれ 11.5%、「子どもの数に応じた手当等による経済的援助が不十分だから」が 8.4%、「出産費用等の経済的負担が大きいから」が 6.9%となっています。

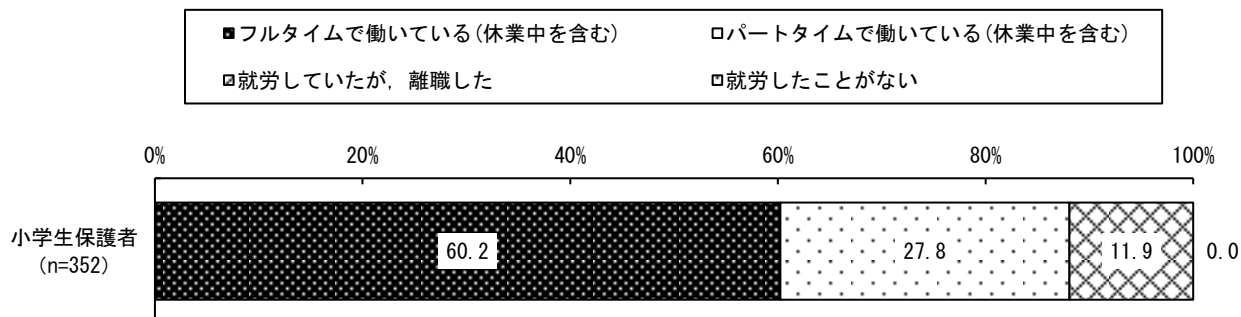
図 3.8-2 実際にもつ子どもの人数が理想より少ない最も重要な理由



問9 あなたの就業状況についてお答えください。(1つに○)

就業状況は、「フルタイムで働いている」が60.2%、「パートタイムで働いている」が27.8%、「就労していたが、離職した」が11.9%となっています。

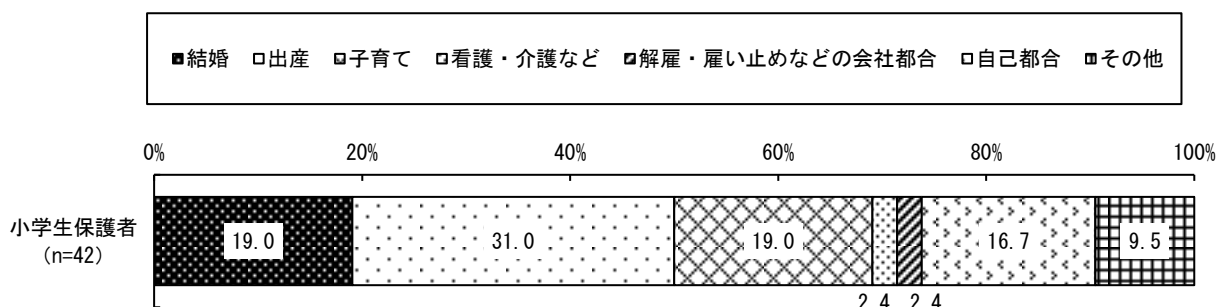
図3.9 就業状況



問9-1 問9で、「3 就労していたが、離職した」と答えた方にお聞きします。離職理由についてお答えください。(1つに○)

離職理由は、「出産」が31.0%、「結婚」「子育て」がそれぞれ19.0%、「自己都合」が16.7%となっています。

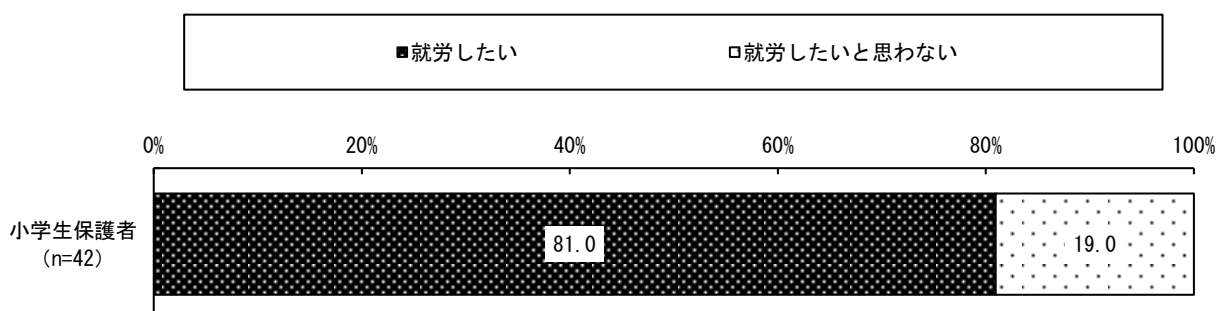
図3.9-1 離職理由



問9-2 問9で、「3 就労していたが、離職した」または「4 就労したことがない」と答えた方にお聞きします。今後の就労について、ご意向をお聞かせください。(1つに○)

「就労したい」が81.0%、「就労したいと思わない」が19.0%となっています。

図3.9-2 今後の就労意向

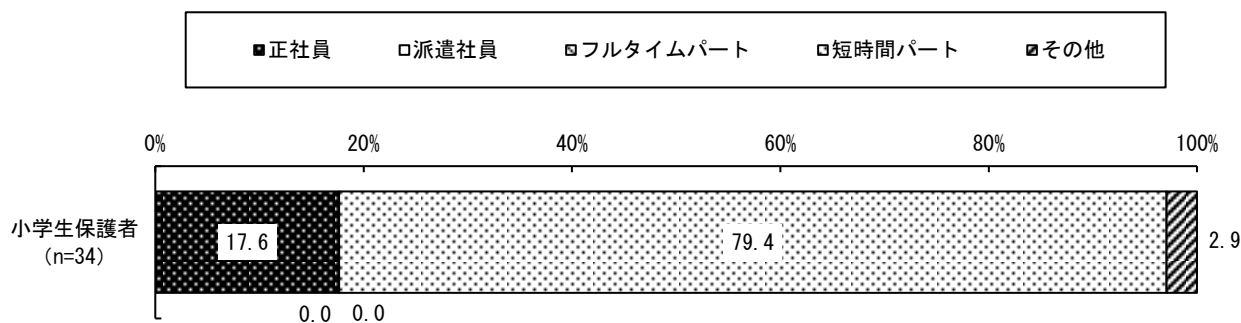


問9-3 「1 就労したい」と答えた方にお聞きします。

① 希望する就労形態についてお答えください。(1つに○)

希望する就労形態は、「短時間パート」が79.4%、「正社員」が17.6%となっています。

図 3.9-3① 希望する就労形態

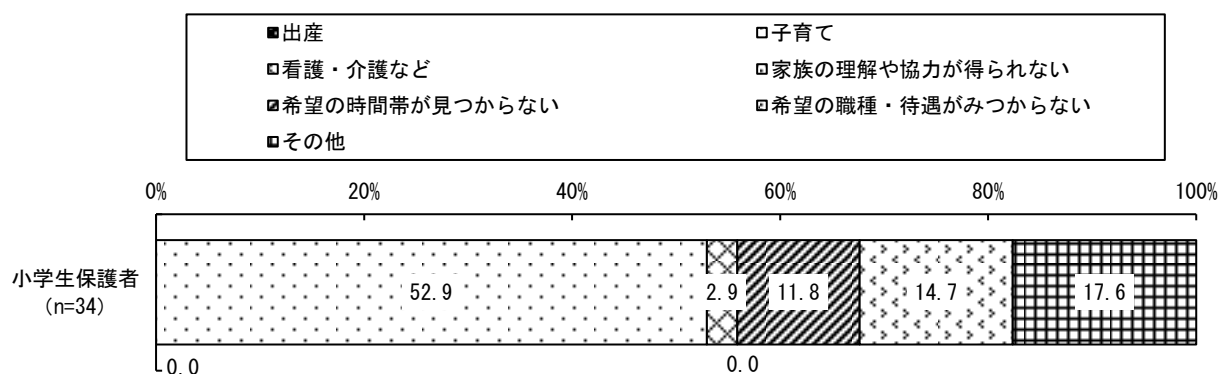


問9-3 「1 就労したい」と答えた方にお聞きします。

② 現在就労していない理由についてお答えください。(1つに○)

「子育て」が52.9%、「希望の職種・待遇が見つからない」が14.7%、「希望の時間帯が見つからない」が11.8%となっています。

図 3.9-3② 現在就労していない理由

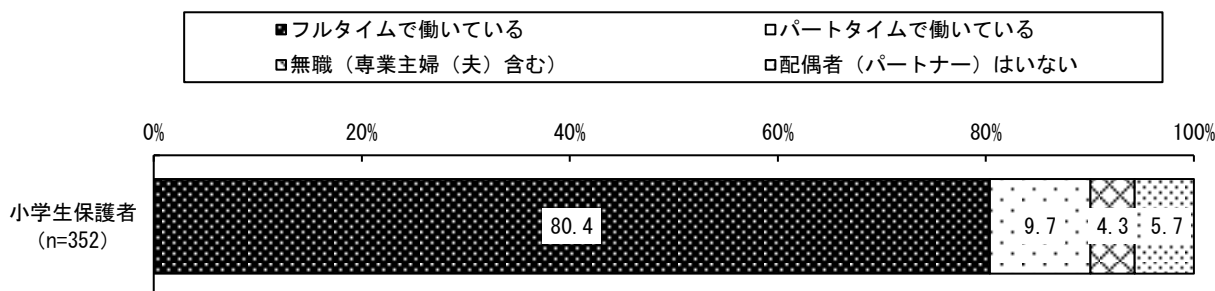


問10 配偶者（パートナー）がいる人にお聞きします。

配偶者の就業状況についてお答えください。(1つに○)

配偶者の就業状況は、「フルタイムで働いている」が80.4%となっています。

図 3.10 パートナーの就業状況

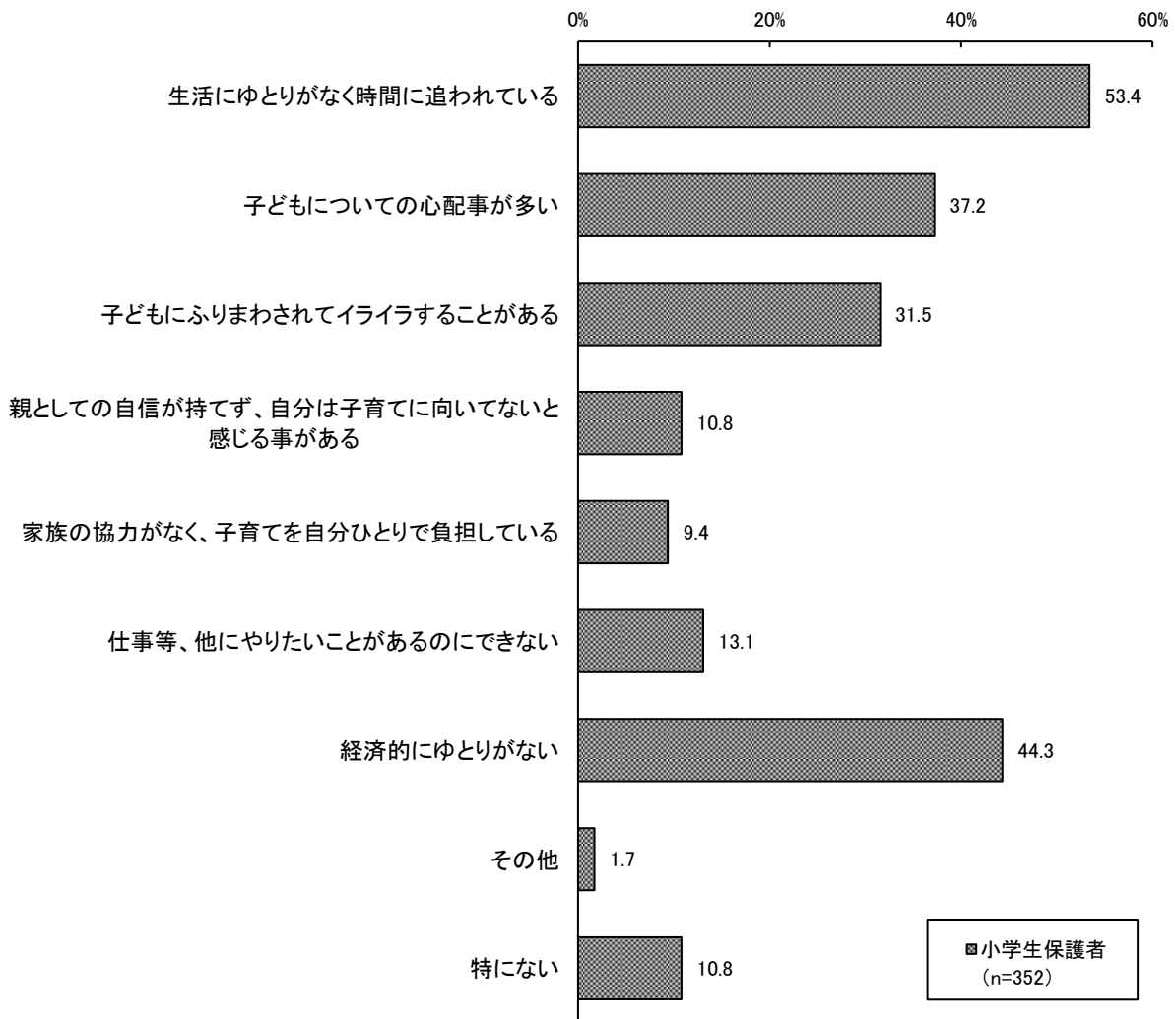


2 子育てについて

問11 あなたが子育てで負担と感ずることは何ですか。（3つまで○）

子育てで負担と感ずることは、「生活にゆとりがなく時間に追われる」が53.4%、「経済的にゆとりがない」が44.3%、「子どもについての心配事が多い」が37.2%、「子どもにふりまわされてイライラすることがある」が31.5%となっています。

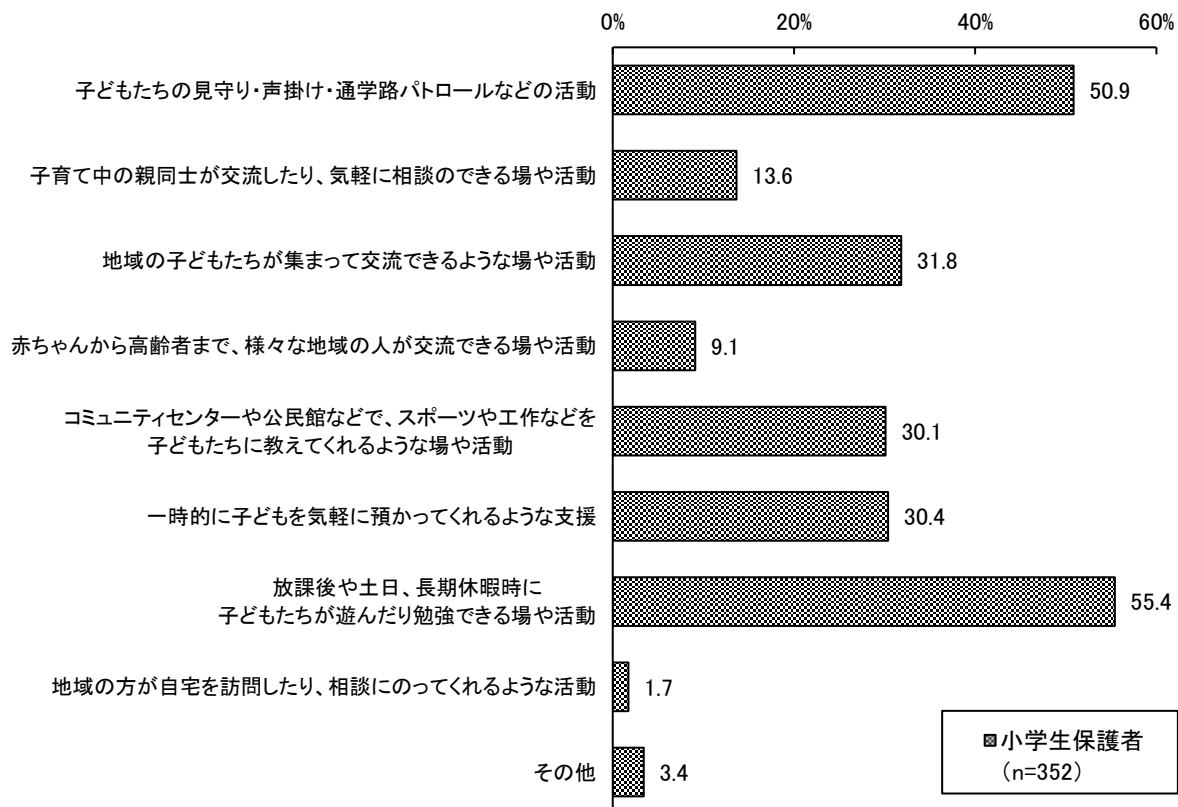
図3.11 子育てで負担と感ずること



問12 あなたは、身近な地域で、地域の方々が主体となって行う子育て支援の活動として、どんなものがあつたらよいと思いますか。（3つまで○）

地域主体で行う子育て支援活動への希望は、「放課後や土日、長期休暇時に子どもたちが遊んだり勉強できる場や活動」が55.4%、「子どもたちの見守り・声掛け・通学路パトロールなどの活動」が50.9%、「地域の子どもたちが集まって交流できるような場や活動」が31.8%、「一時的に子どもを気軽に預かってくれるような支援」が30.4%、「コミュニティセンターや公民館などで、スポーツや工作などを子どもたちに教えてくれるような場や活動」が30.1%となっています。

図 3.12 地域主体で行う子育て支援活動への希望

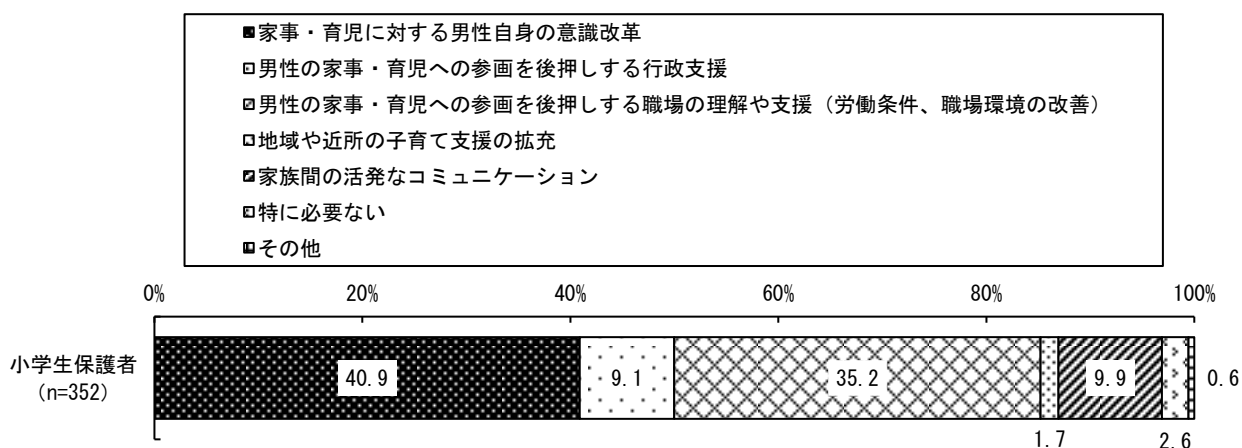


問13 男性の家事・育児についてお聞きします。

① 男性の家事・育児への参画を促進するためには何が必要だと思いますか。(1つに○)

「家事・育児に対する男性自身の意識改革」が40.9%、「男性の家事・育児への参画を後押しする職場の理解や支援（労働条件、職場環境の改善）」が35.2%となっています。

図 3.13① 男性の家事・育児への参画のために必要なこと

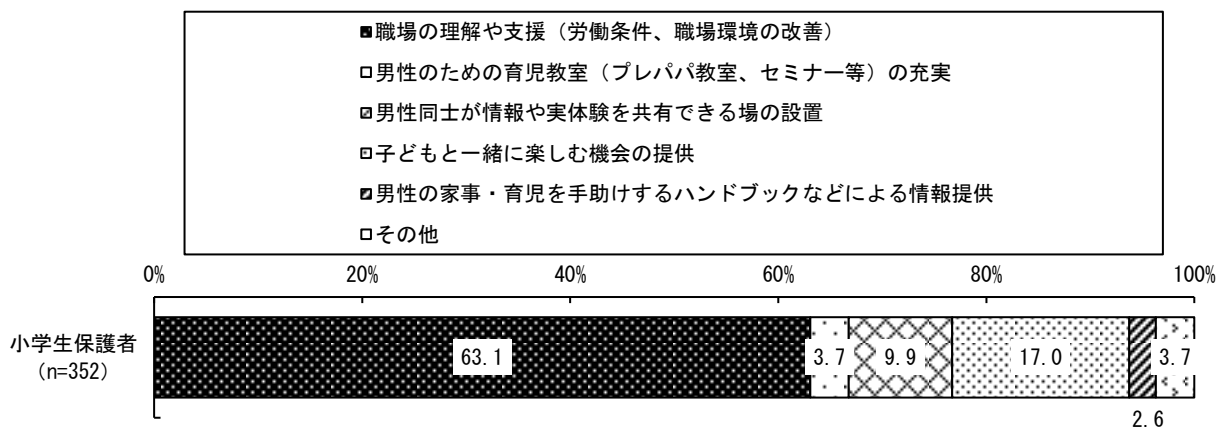


問13 男性の家事・育児についてお聞きします。

② 男性の家事・育児への参画を啓発するためには何が有効だと思いますか。(1つに○)

「職場の理解や支援（労働条件、職場環境の改善）」が63.1%、「子どもと一緒に楽しむ機会の提供」が17.0%となっています。

図 3.13② 男性の家事・育児への参画を啓発するために有効なこと



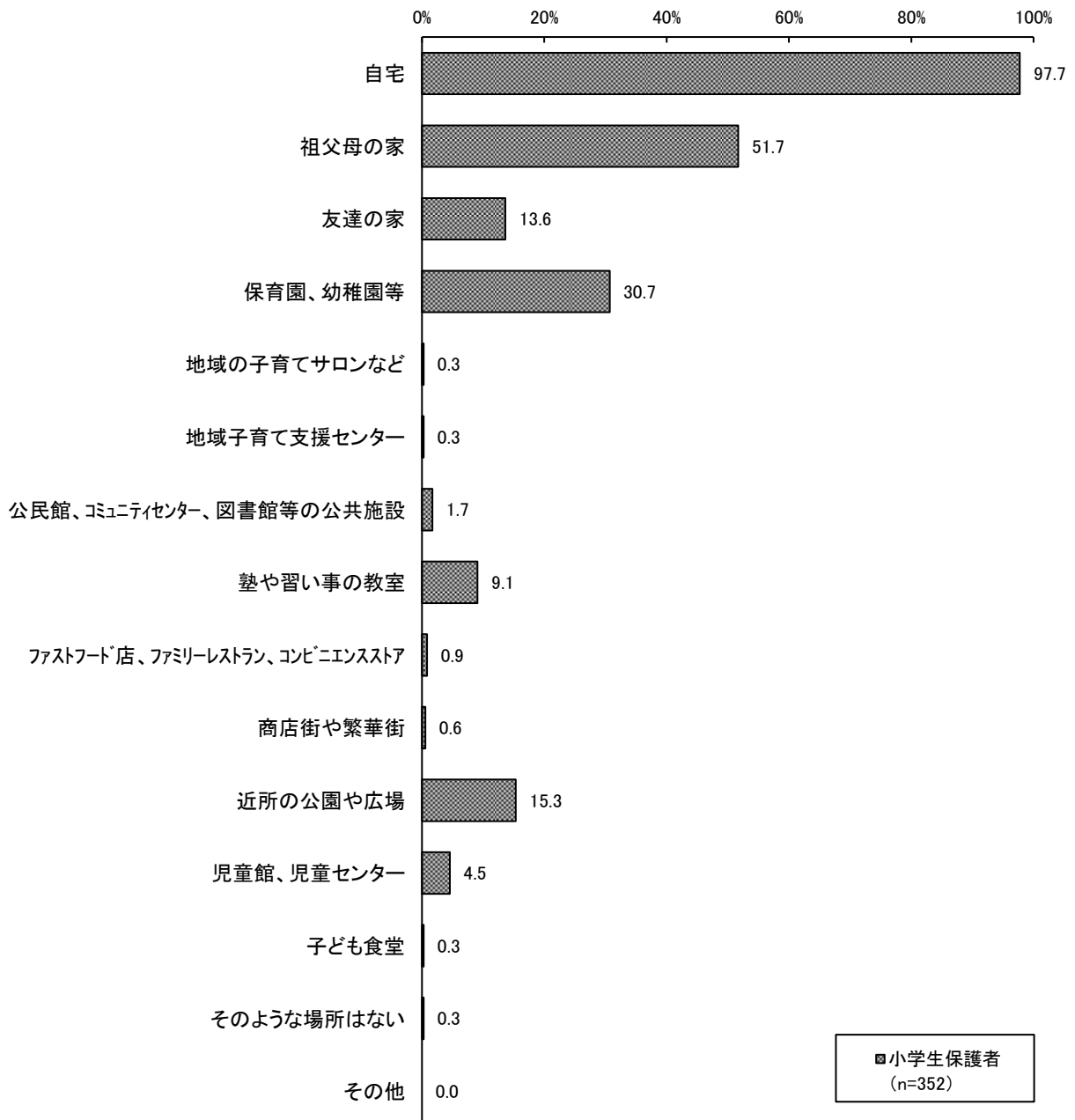
3 居場所について

問14 あなたのお子さんについてお聞きします。

① 子どもにとって居心地のよい場所はどこだと思いますか。（3つまで○）

子どもにとって居心地のよい場所は、「自宅」が97.7%、「祖父母の家」が51.7%、「保育園、幼稚園等」が30.7%、「近所の公園や広場」が15.3%、「友達の家」が13.6%となっています。

図3.14① 子どもにとって居心地のよい場所

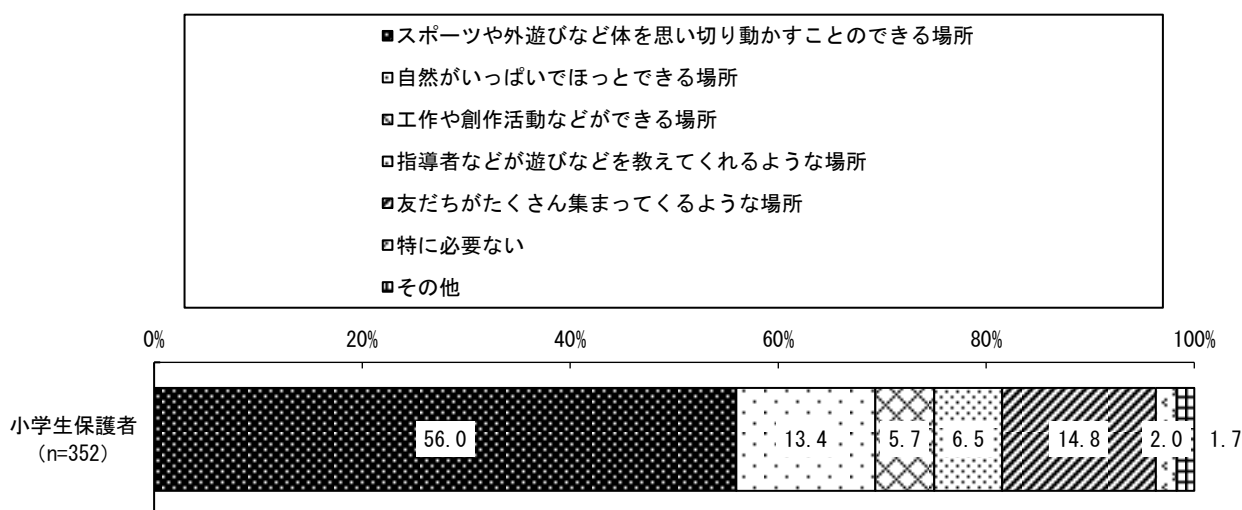


問14 あなたのお子さんについてお聞きします。

② 子どもにとって今、活動に一番必要な場所はどれだと思いますか。(1つに○)

子どもにとって今一番必要な場所は、「スポーツや外遊びなど体を思い切り動かすことのできる場所」が56.0%、「友だちがたくさん集まってくるような場所」が14.8%、「自然がいっぱいでほっとできる場所」が13.4%となっています。

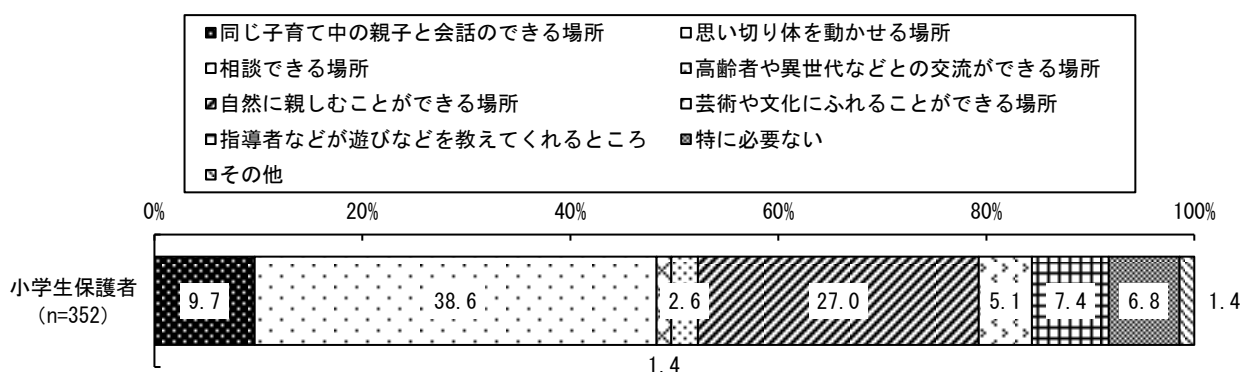
図 3.14② 子どもにとって今一番必要な場所



問15 あなたにお聞きします。親子で過ごせる場所として、今最も必要としているものはどれですか。(1つに○)

親子で過ごすのに必要な場所は、「思い切り体を動かせる場所」が38.6%、「自然に親しむことができる場所」が27.0%、「同じ子育て中の親子と会話のできる場所」が9.7%となっています。

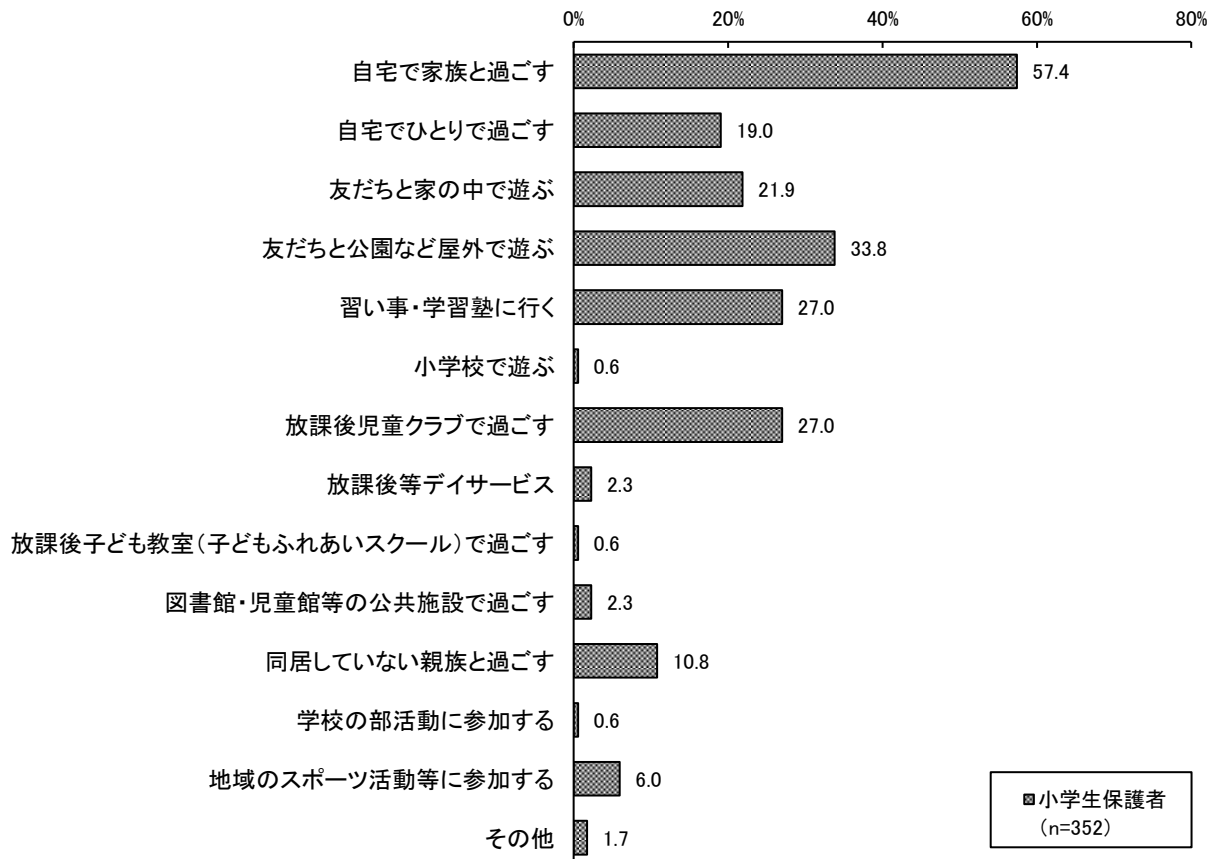
図 3.15 親子で過ごすのに必要な場所



問16 あなたのお子さんの放課後の過ごし方についてお聞きします。お子さんの平日の放課後の主な居場所について、お答えください。（3つまで○）

放課後の過ごし方は、「自宅で家族と過ごす」が57.4%、「友だちと公園など屋外で遊ぶ」33.8%、「習い事・学習塾に行く」「放課後児童クラブで過ごす」がそれぞれ27.0%となっています。

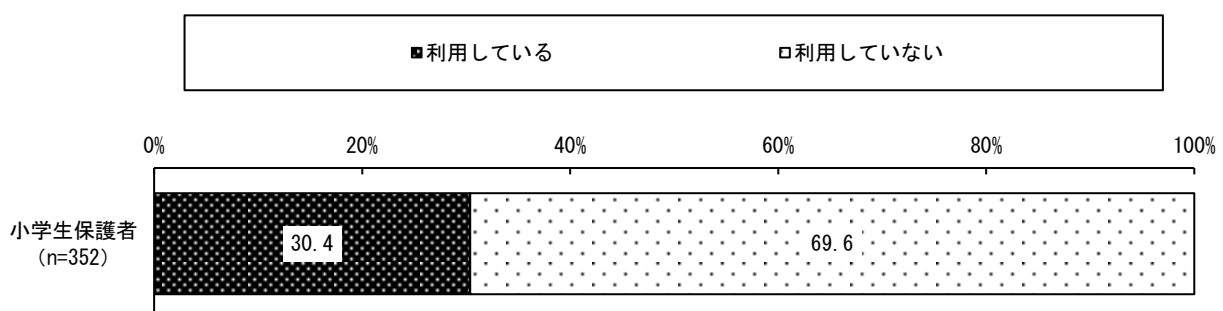
図 3.16 放課後の過ごし方



問17 放課後児童クラブについてお聞きします。現在、放課後児童クラブを利用していますか。（1つに○）

放課後児童クラブについては、「利用している」が30.4%、「利用していない」が69.6%となっています。

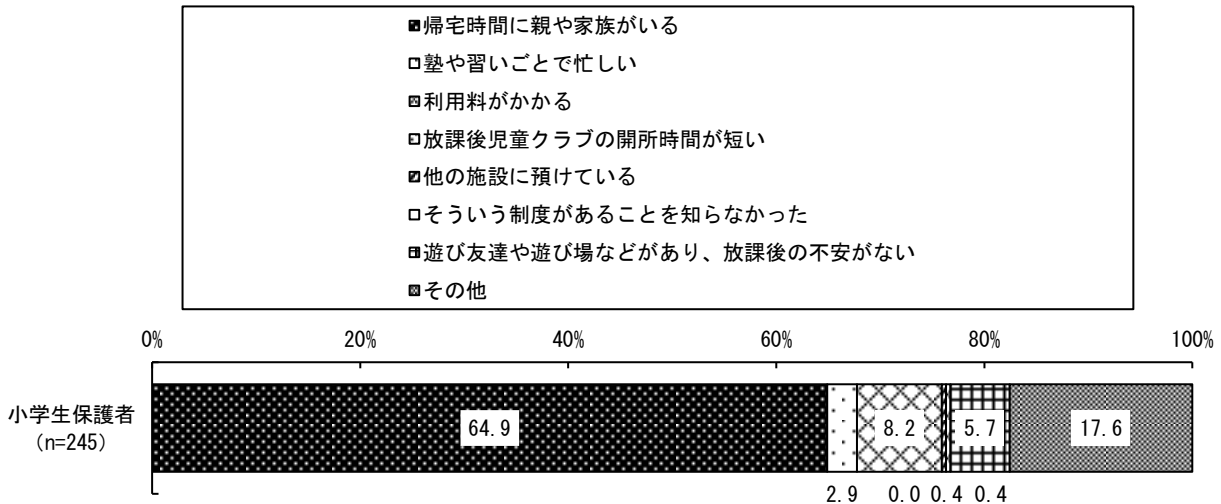
図 3.17 放課後児童クラブの利用



問17-1 問17で「2 利用していない」と答えた方にお聞きします。
放課後児童クラブを利用しない主な理由についてお答えください。

放課後児童クラブを利用していない理由は、「帰宅時間に親や家族がいる」が64.9%、「その他」が17.6%となっています。

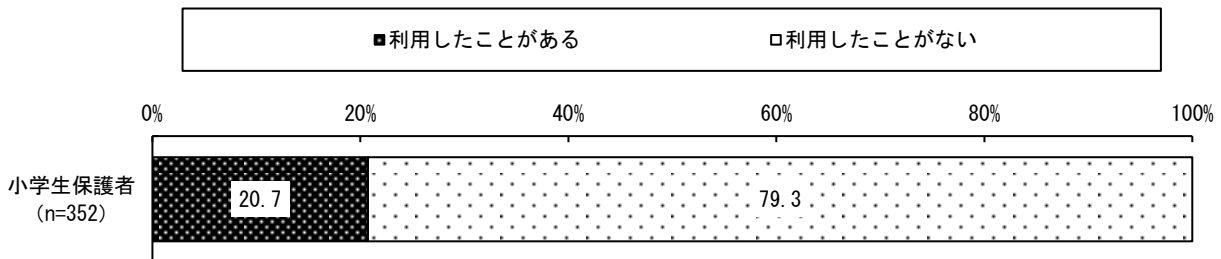
図 3.17-1 放課後児童クラブを利用していない理由



問18 これまでに病児・病後児保育施設を利用したことがありますか。(1つに○)

病児・病後児保育施設については、「利用したことがある」が20.7%、「利用したことがない」が79.3%となっています。

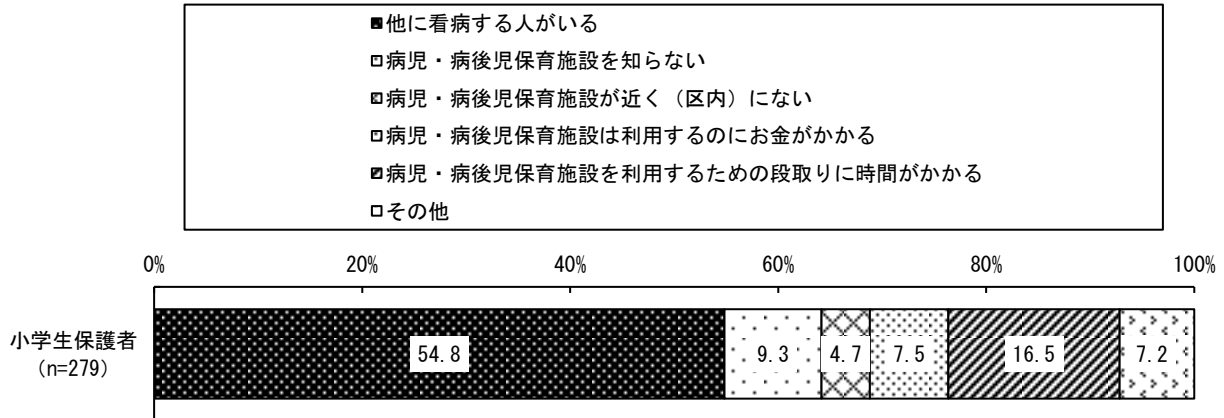
図 3.18 病児・病後児保育施設の利用



問18-1 問18で「2 利用したことがない」を選択した方にお聞きします。
 病児・病後児保育を利用しなかった理由についてお答えください。（1つに○）

病児・病後児保育を利用していない理由は、「他に看病する人がいる」が54.8%、「病児・病後児保育施設を利用するための段取りに時間がかかる」が16.5%となっています。

図 3.18-1 病児・病後児保育を利用していない理由

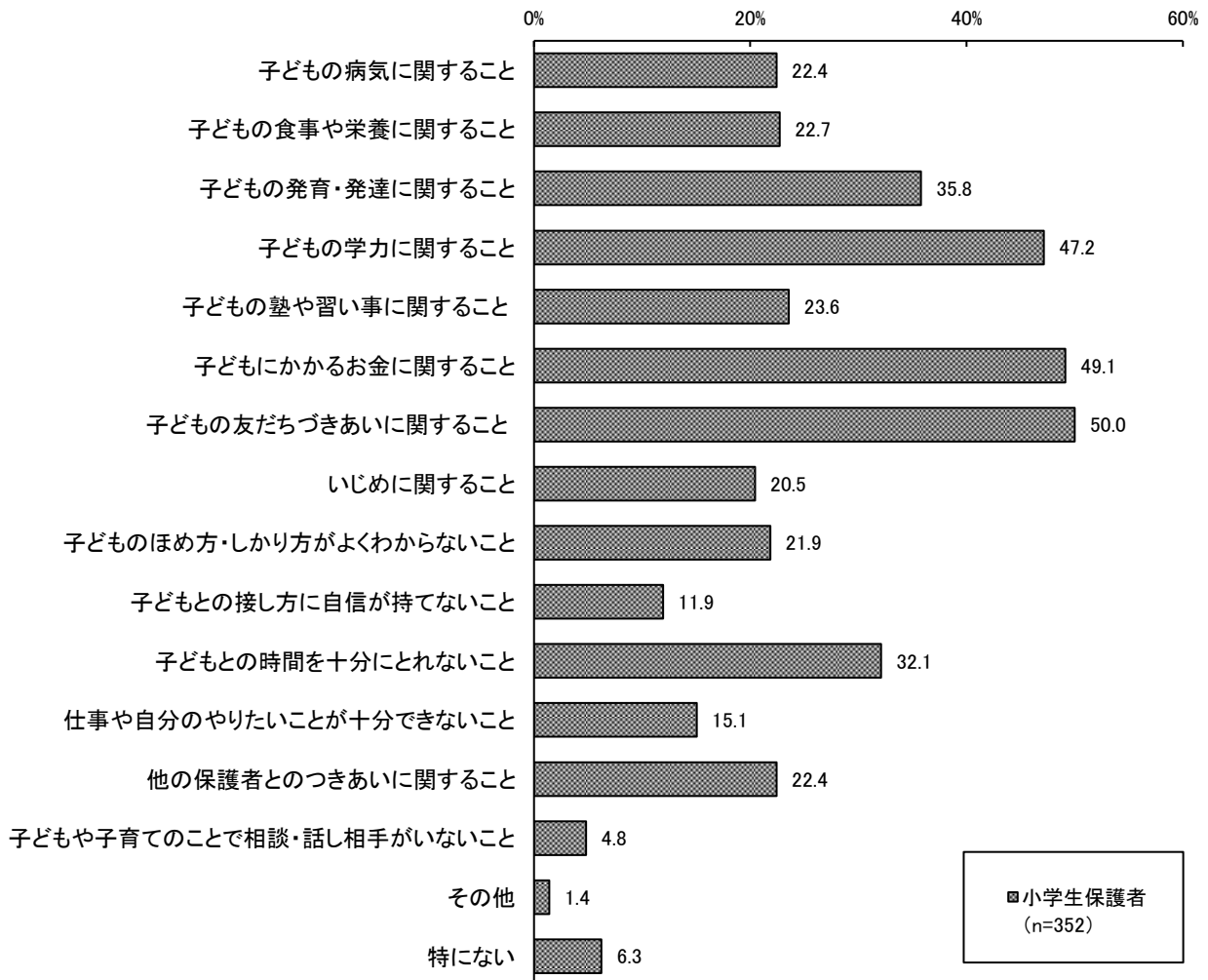


4 悩みや相談について

問19 あなたにお聞きします。日ごろの子育ての中で、悩みや不安を感じることはどのようなことですか。（あてはまる番号すべてに○）

「子どもの友だちつきあいに関すること」が50.0%、「子どもにかかるお金に関すること」が49.1%、「子どもの学力に関すること」が47.2%、「子どもの発育・発達に関すること」が35.8%、「子どもとの時間を十分にとれないこと」が32.1%となっています。

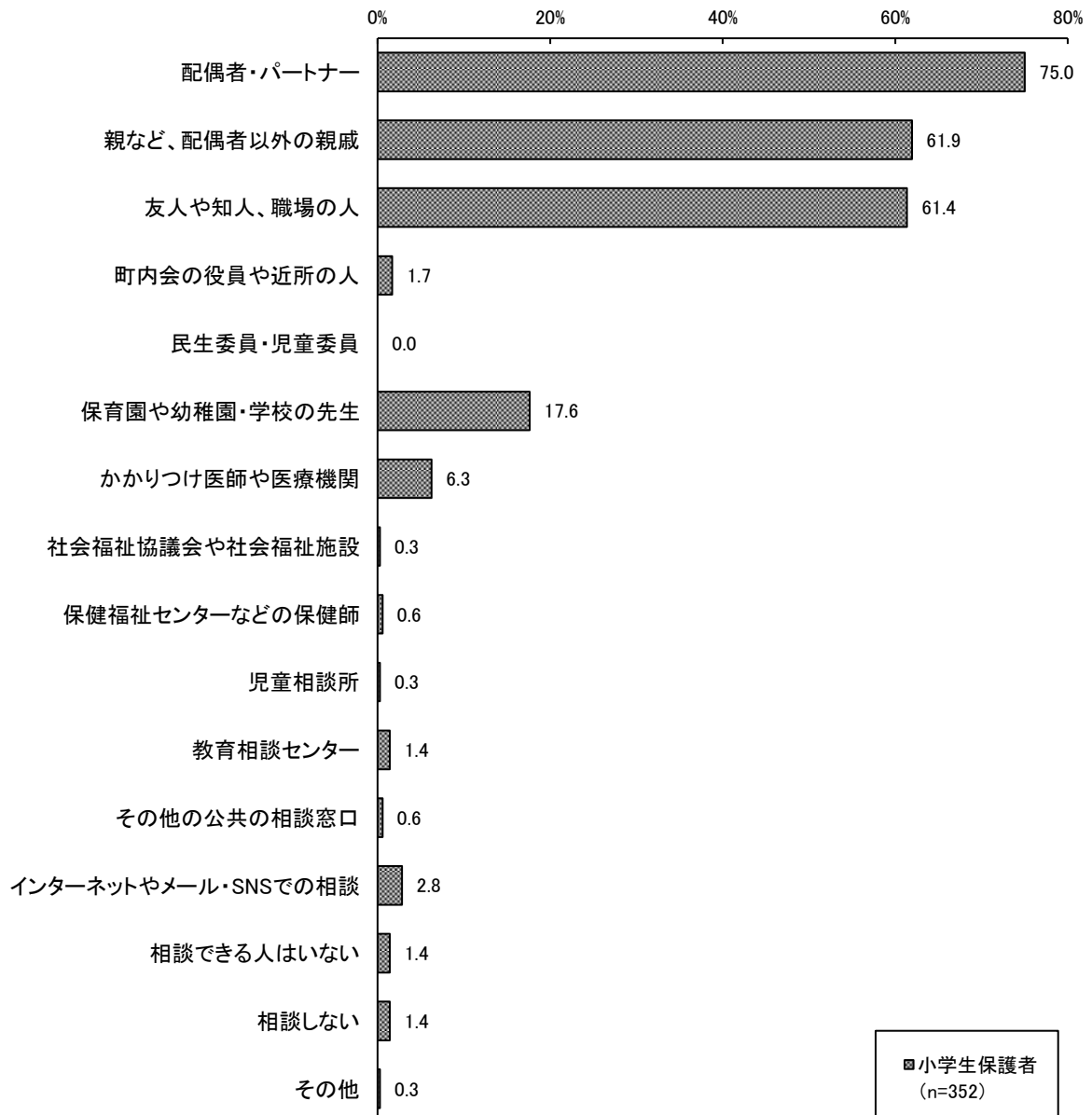
図 3.19 子育ての悩みや不安



問20 あなたにお聞きします。あなたが子育てや子どものことに関して悩みや不安を抱えたとき、相談できる人は誰ですか。またはどんな場所ですか。（あてはまるものすべてに○）

子育てに関する悩みや不安の相談先は、「配偶者・パートナー」が75.0%、「親など、配偶者以外の親戚」が61.9%、「友人や知人、職場の人」が61.4%、「保育園や幼稚園・学校の先生」が17.6%となっています。

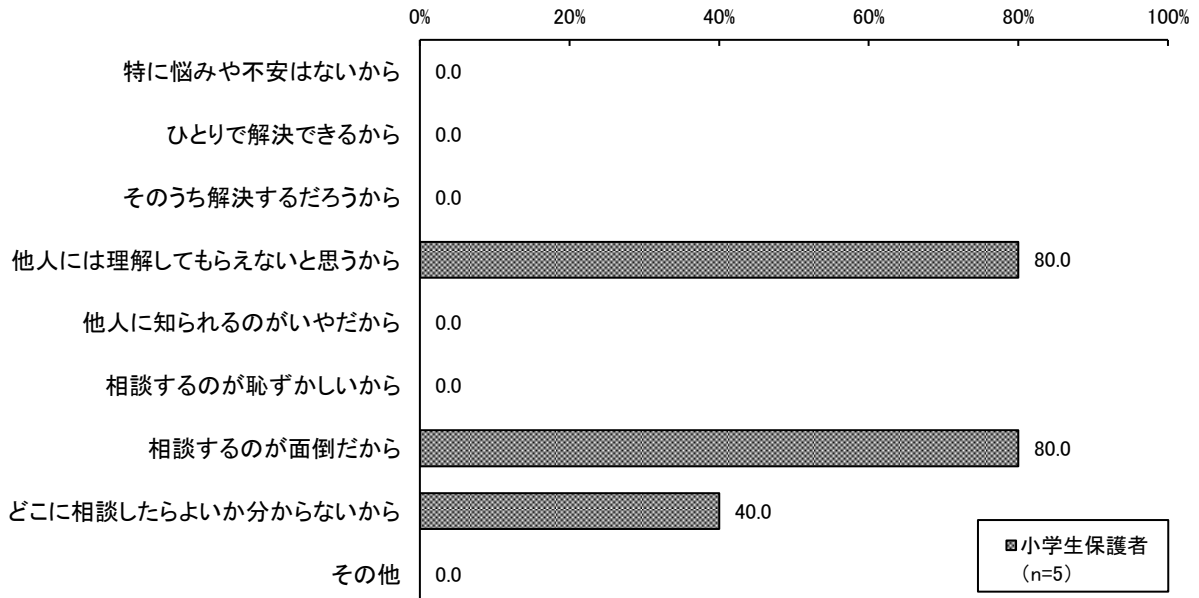
図 3.20 子育てに関する悩みや不安の相談先



問20-1 「15 相談しない」と答えた方にお聞きます。それはなぜですか。(あてはまるものすべてに○)

悩みや不安を相談しない理由は、「他人には理解してもらえないと思うから」「相談するのが面倒だから」がそれぞれ80.0%、「どこに相談したらよいか分からないから」が40.0%となっています。

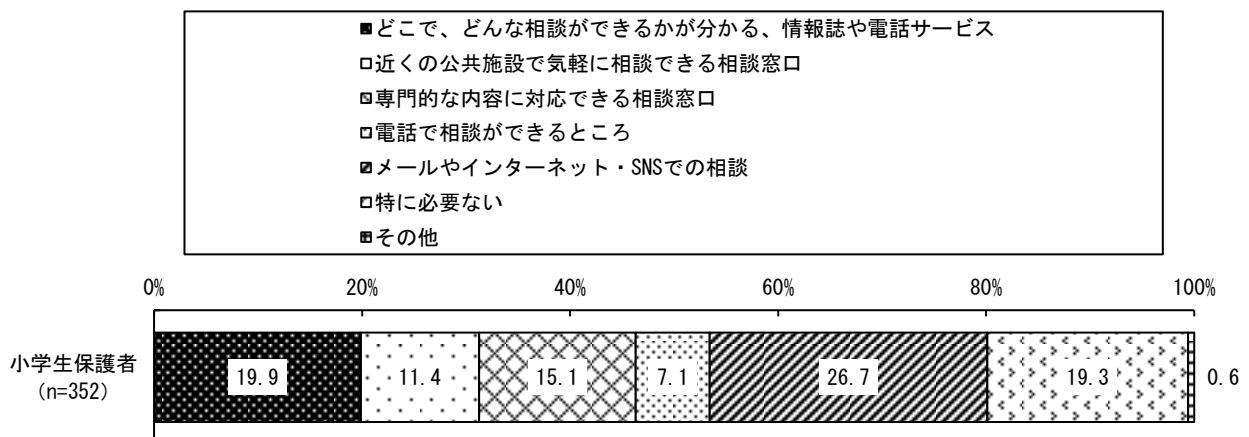
図 3.20-1 悩みや不安を相談しない理由



問21 子育てに関する相談について最も望んでいるものはどれですか。(1つに○)

子育てに関する相談で最も望んでいることは、「メールやインターネット・SNSでの相談」が26.7%、「どこで、どんな相談ができるかが分かる、情報誌や電話サービス」が19.9%、「特に必要ない」が19.3%、「専門的な内容に対応できる相談窓口」が15.1%、「近くの公共施設で気軽に相談できる相談窓口」が11.4%となっています。

図 3.21 子育てに関する相談で最も望んでいること

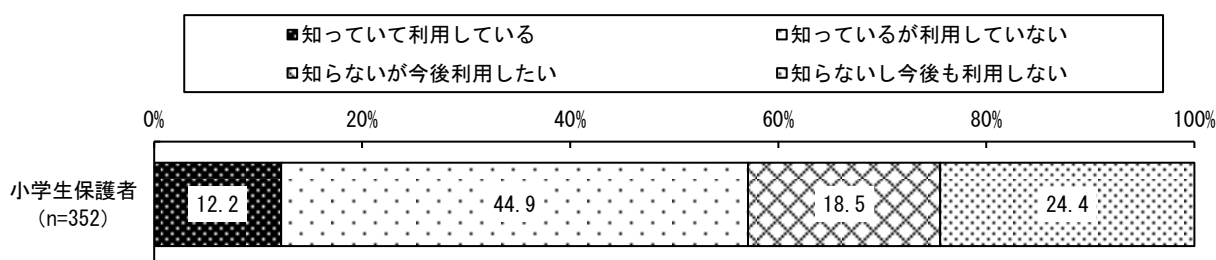


5 子育てに関する情報について

問22 子育て支援に関するサービスや情報入手手段について、
 ①知っていて利用したことはありますか
 A. 子育て応援パンフレットスキップ（1つに○）

「子育て応援パンフレットスキップ」の認知度・利用度は、「知っていて利用している」が12.2%、「知っているが利用していない」が44.9%、「知らないが今後利用したい」が18.5%、「知らないし今後利用しない」が24.4%となっています。

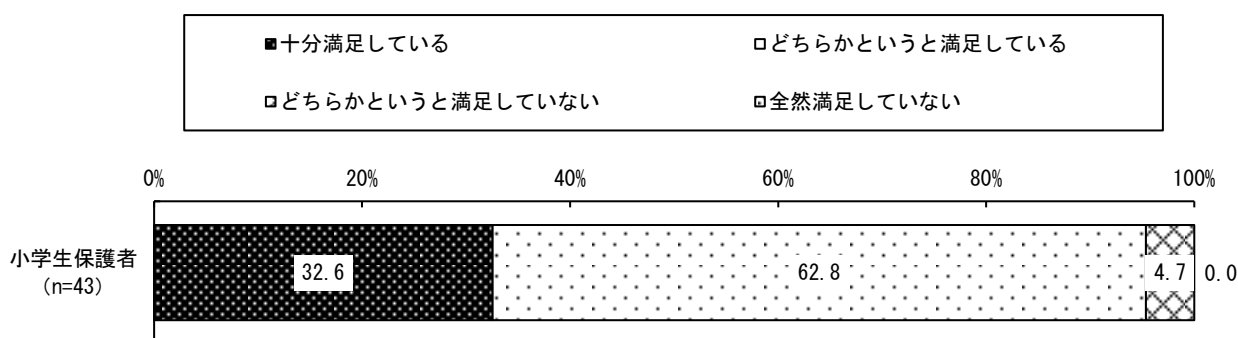
図 3.22①A 「子育て応援パンフレットスキップ」の認知度・利用度



問22 子育て支援に関するサービスや情報入手手段について、
 ②利用したことがある方は、その内容に満足していますか
 A. 子育て応援パンフレットスキップ（1つに○）

「子育て応援パンフレットスキップ」の満足度は、「十分満足している」が32.6%、「どちらかという満足している」が62.8%、「どちらかという満足していない」が4.7%、「全然満足していない」が0.0%となっています。

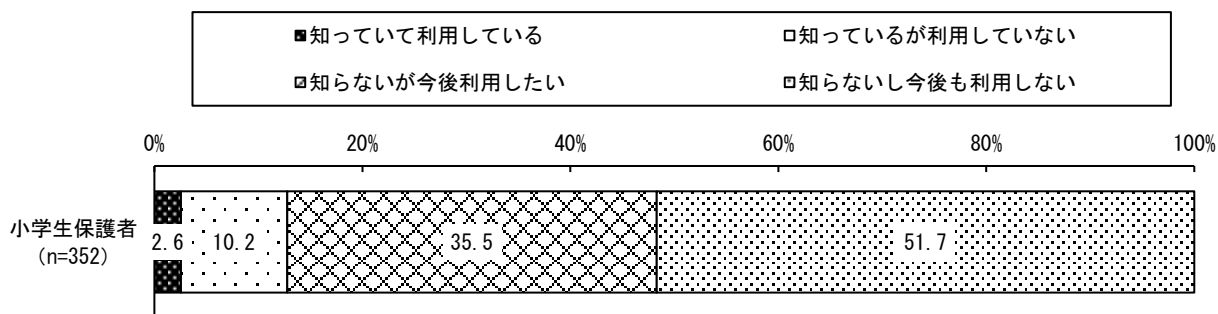
図 3.22②A 「子育て応援パンフレットスキップ」の満足度



問22 子育て支援に関するサービスや情報入手手段について、
 ①知っていて利用したことはありますか
 B. にいがた子育て応援アプリby母子モ（1つに○）

「にいがた子育て応援アプリ by 母子モ」の認知度・利用度は、「知っていて利用している」が2.6%、「知っているが利用していない」が10.2%、「知らないが今後利用したい」が35.5%、「知らないし今後利用しない」が51.7%となっています。

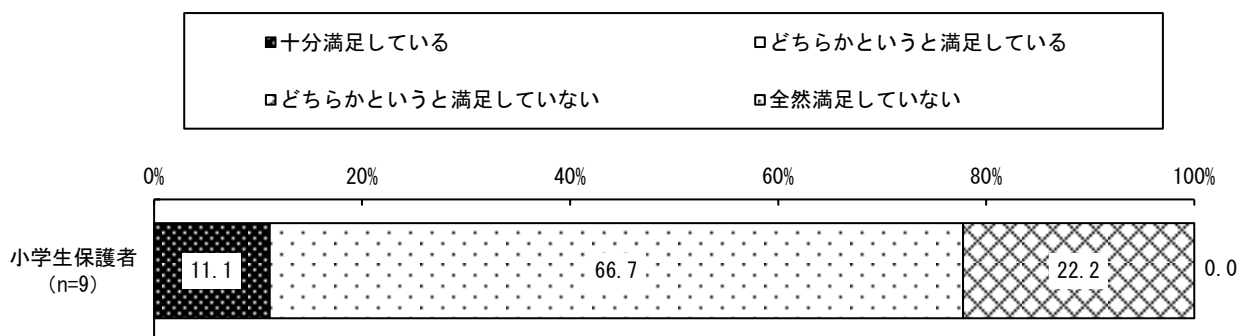
図 3. 22①B 「にいがた子育て応援アプリ by 母子モ」の認知度・利用度



問22 子育て支援に関するサービスや情報入手手段について、
 ②利用したことがある方は、その内容に満足していますか
 B. にいがた子育て応援アプリby母子モ（1つに○）

「にいがた子育て応援アプリ by 母子モ」の満足度は、「十分満足している」が11.1%、「どちらかという満足している」が66.7%、「どちらかという満足していない」が22.2%、「全然満足していない」が0.0%となっています。

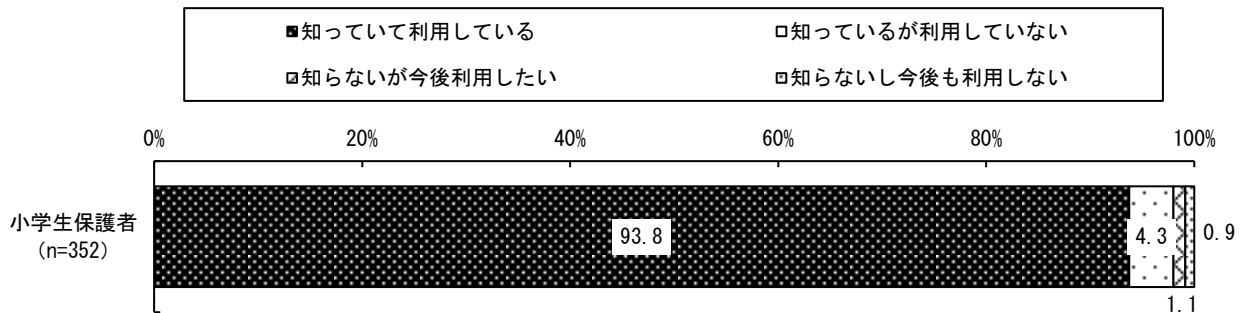
図 3. 22②B 「にいがた子育て応援アプリ by 母子モ」の満足度



問22 子育て支援に関するサービスや情報入手手段について、
 ①知っていて利用したことはありますか
 C. にいがたっすこやかパスポート（1つに〇）

「にいがたっすこやかパスポート」の認知度・利用度は、「知っていて利用している」が93.8%、「知っているが利用していない」が4.3%、「知らないが今後利用したい」が1.1%、「知らないし今後も利用しない」が0.9%となっています。

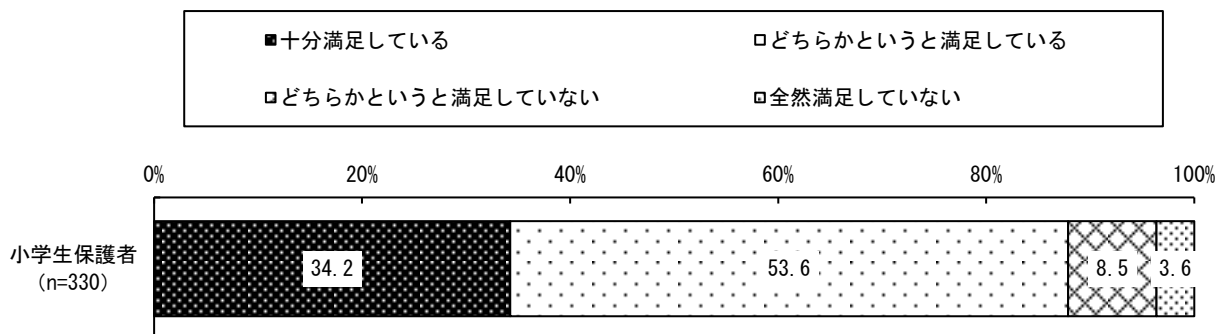
図 3.22①C 「にいがたっすこやかパスポート」の認知度・利用度



問22 子育て支援に関するサービスや情報入手手段について、
 ②利用したことがある方は、その内容に満足していますか
 C. にいがたっすこやかパスポート（1つに〇）

「にいがたっすこやかパスポート」の満足度は、「十分満足している」が34.2%、「どちらかという満足している」が53.6%、「どちらかという満足していない」が8.5%、「全然満足していない」が3.6%となっています。

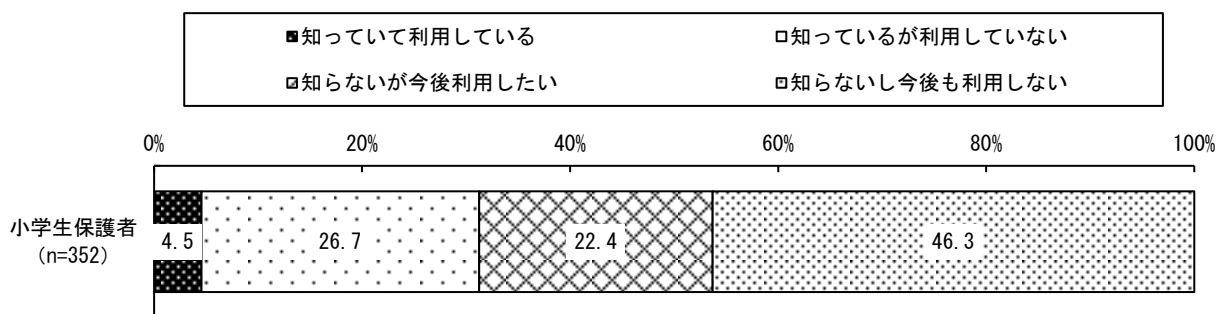
図 3.22②C 「にいがたっすこやかパスポート」の満足度



問22 子育て支援に関するサービスや情報入手手段について、
 ①知っていて利用したことはありますか
 D. 子育てなんでも相談センターきらきら（1つに〇）

「子育てなんでも相談センターきらきら」の認知度・利用度は、「知っていて利用している」が4.5%、「知っているが利用していない」が26.7%、「知らないが今後利用したい」が22.4%、「知らないし今後利用しない」が46.3%となっています。

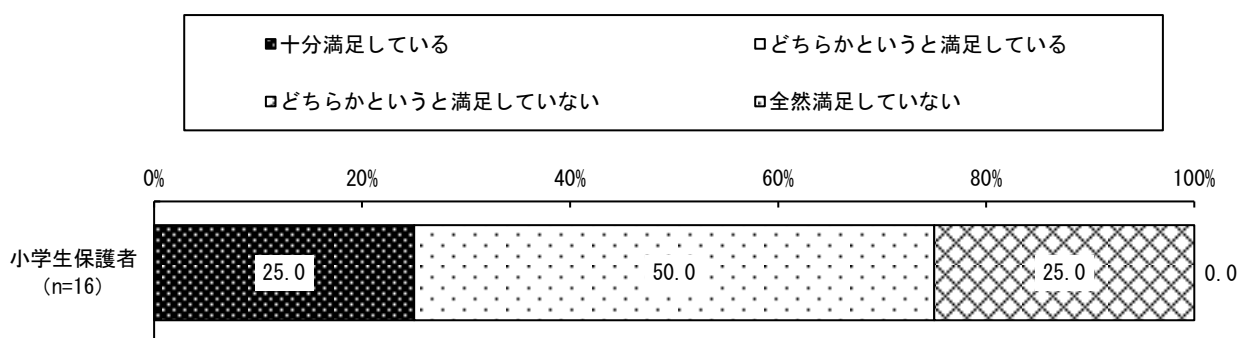
図 3. 22①D 「子育てなんでも相談センターきらきら」の認知度・利用度



問22 子育て支援に関するサービスや情報入手手段について、
 ②利用したことがある方は、その内容に満足していますか
 D. 子育てなんでも相談センターきらきら（1つに〇）

「子育てなんでも相談センターきらきら」の満足度は、「十分満足している」が25.0%、「どちらかという満足している」が50.0%、「どちらかという満足していない」が25.0%、「全然満足していない」が0.0%となっています。

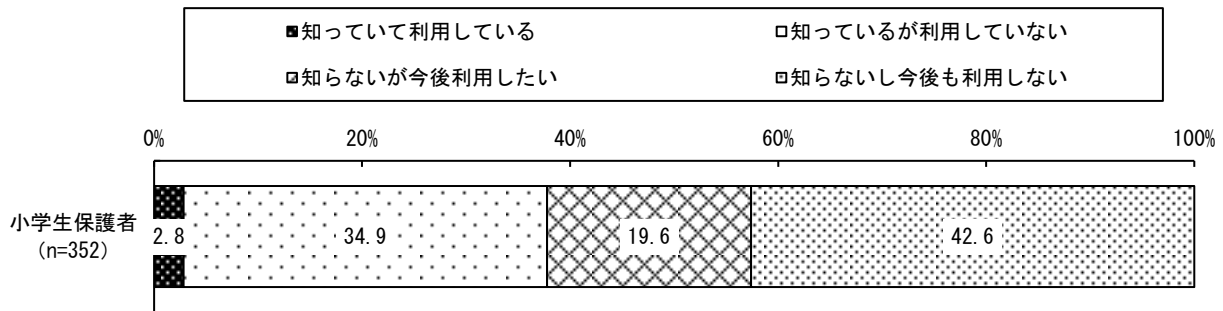
図 3. 22②D 「子育てなんでも相談センターきらきら」の満足度



問22 子育て支援に関するサービスや情報入手手段について、
 ①知っているか
 E. ファミリー・サポート・センター（1つに○）

「ファミリー・サポート・センター」の認知度・利用度は、「知っているが利用している」が2.8%、「知っているが利用していない」が34.9%、「知らないが今後利用したい」が19.6%、「知らないし今後利用しない」が42.6%となっています。

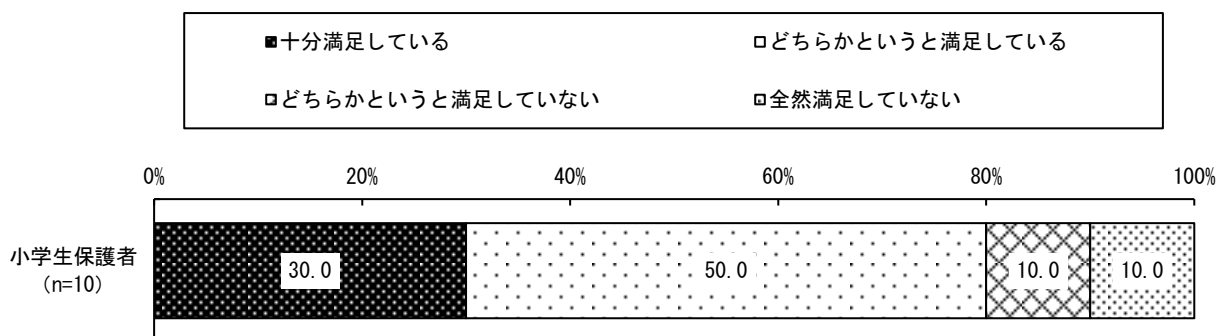
図 3.22①D 「ファミリー・サポート・センター」の認知度・利用度



問22 子育て支援に関するサービスや情報入手手段について、
 ②利用したことがある方は、その内容に満足していますか
 E. ファミリー・サポート・センター（1つに○）

「ファミリー・サポート・センター」の満足度は、「十分満足している」が30.0%、「どちらかという満足している」が50.0%、「どちらかという満足していない」が10.0%、「全然満足していない」が10.0%となっています。

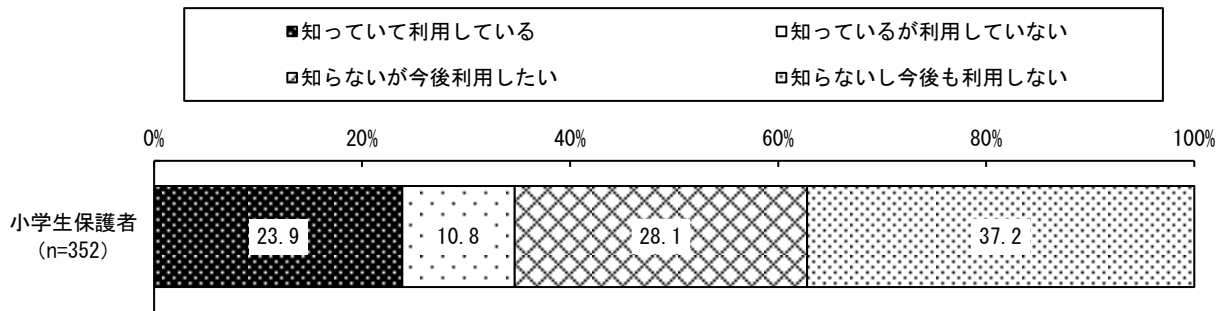
図 3.22②E 「ファミリー・サポート・センター」の満足度



問22 子育て支援に関するサービスや情報入手手段について、
 ①知っていて利用したことはありますか
 F. 新潟市公式LINE（1つに○）

「新潟市公式LINE」の認知度・利用度は、「知っていて利用している」が23.9%、「知っているが利用していない」が10.8%、「知らないが今後利用したい」が28.1%、「知らないし今後も利用しない」が37.2%となっています。

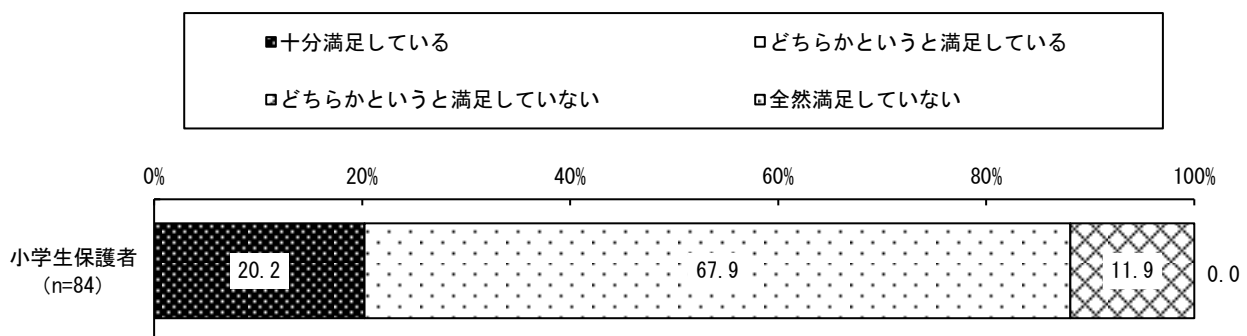
図3.22①F 「新潟市公式LINE」の認知度・利用度



問22 子育て支援に関するサービスや情報入手手段について、
 ②利用したことがある方は、その内容に満足していますか
 F. 新潟市公式LINE（1つに○）

「新潟市公式LINE」の満足度は、「十分満足している」が20.2%、「どちらかという満足している」が67.9%、「どちらかという満足していない」が11.9%、「全然満足していない」が0.0%となっています。

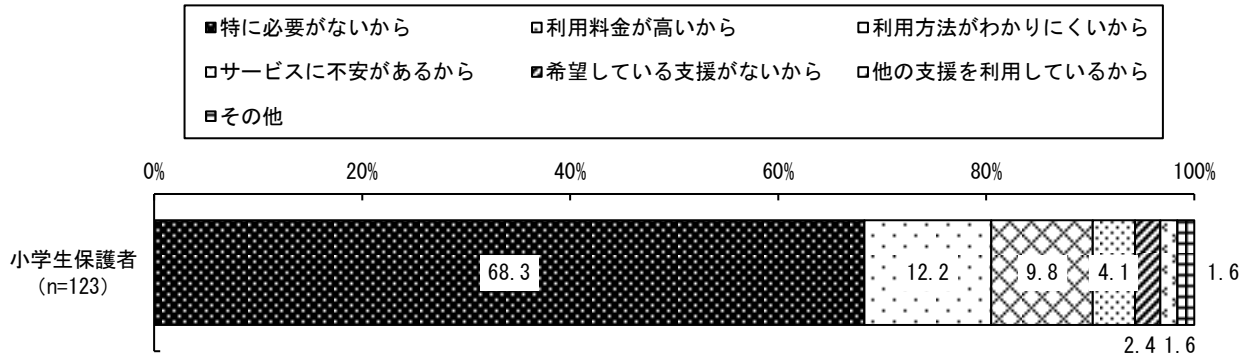
図3.22②F 「新潟市公式LINE」の満足度



問22-1 問22で「E. ファミリー・サポート・センター」について、「2 知っているが、利用していない」と答えた方にお聞きします。それはなぜですか。（1つに○）

「ファミリー・サポート・センター」を利用していない理由は、「特に必要ないから」が68.3%、「利用料金が安いから」が12.2%、「利用方法がわかりにくいから」が9.8%となっています。

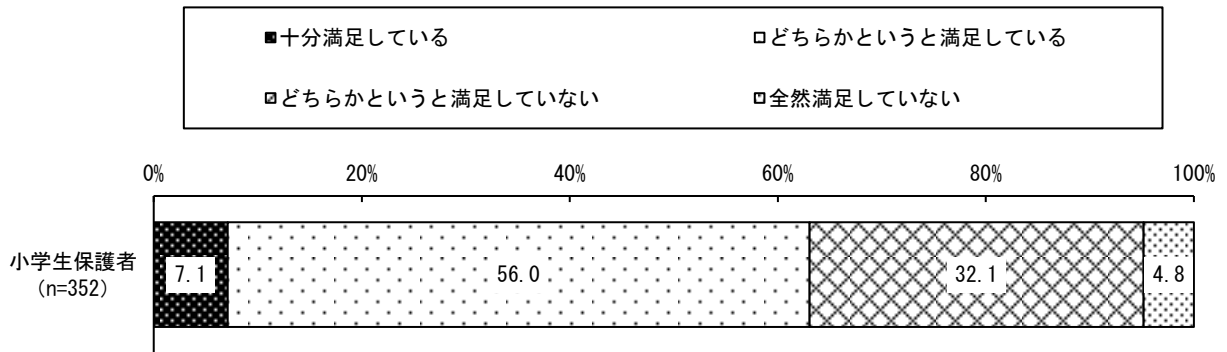
図3.22-1 「ファミリー・サポート・センター」を利用していない理由



問23 あなたは現在、子育てに関する情報に満足していますか。(1つに○)

子育てに関する情報の満足度は、「十分満足している」が7.1%、「どちらかという満足している」が56.0%、「どちらかという満足していない」が32.1%、「全然満足していない」が4.8%となっています。

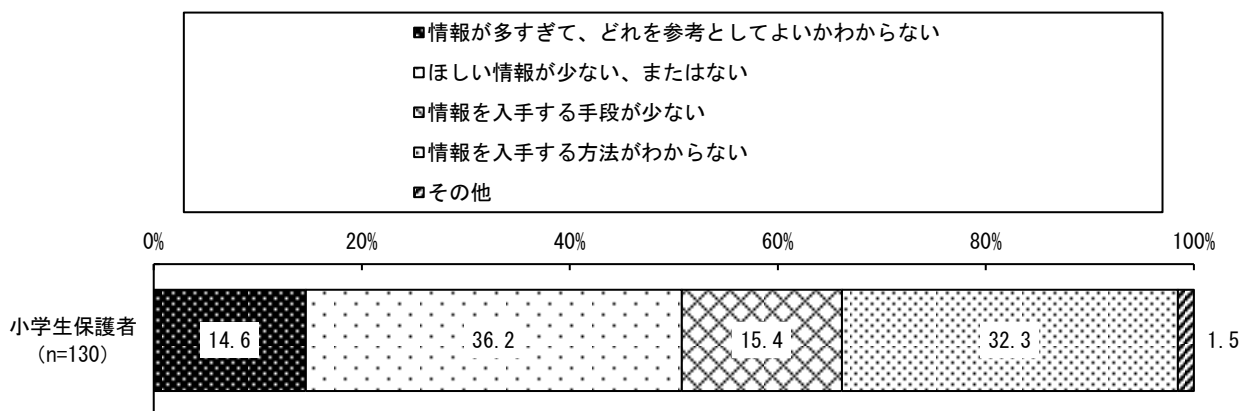
図 3.23 子育てに関する情報の満足度



問23-1 「3 どちらかという満足していない」「4 全然満足していない」と答えた方にお聞きします。子育てに関する情報に満足していないのはなぜですか。(1つに○)

満足していない理由は、「ほしい情報が少ない、またはない」が36.2%、「情報を入手する方法がわからない」が32.3%、「情報を入手する手段が少ない」が15.4%、「情報が多すぎて、どれを参考としてよいかわからない」が14.6%となっています。

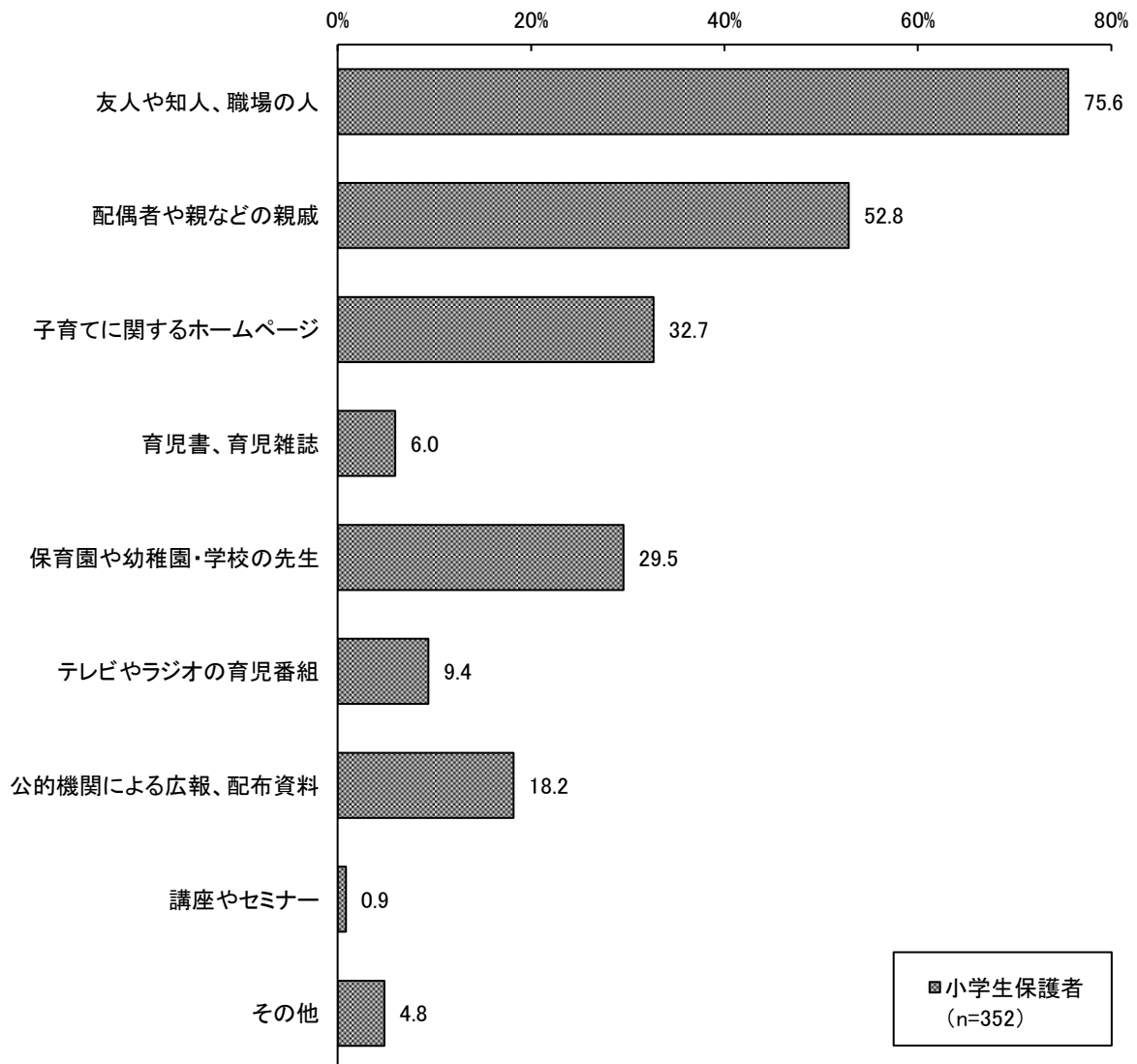
図 3.23-1 満足していない理由



問24 あなたは子育てに関する情報として、信頼して活用しているものを、どこから入手していますか。（3つまで〇）

信頼している子育てに関する情報源は、「友人や知人、職場の人」が75.6%、「配偶者や親などの親戚」が52.8%、「子育てに関するホームページ」が32.7%、「保育園や幼稚園・学校の先生」が29.5%、「公的機関による広報、配布資料」が18.2%となっています。

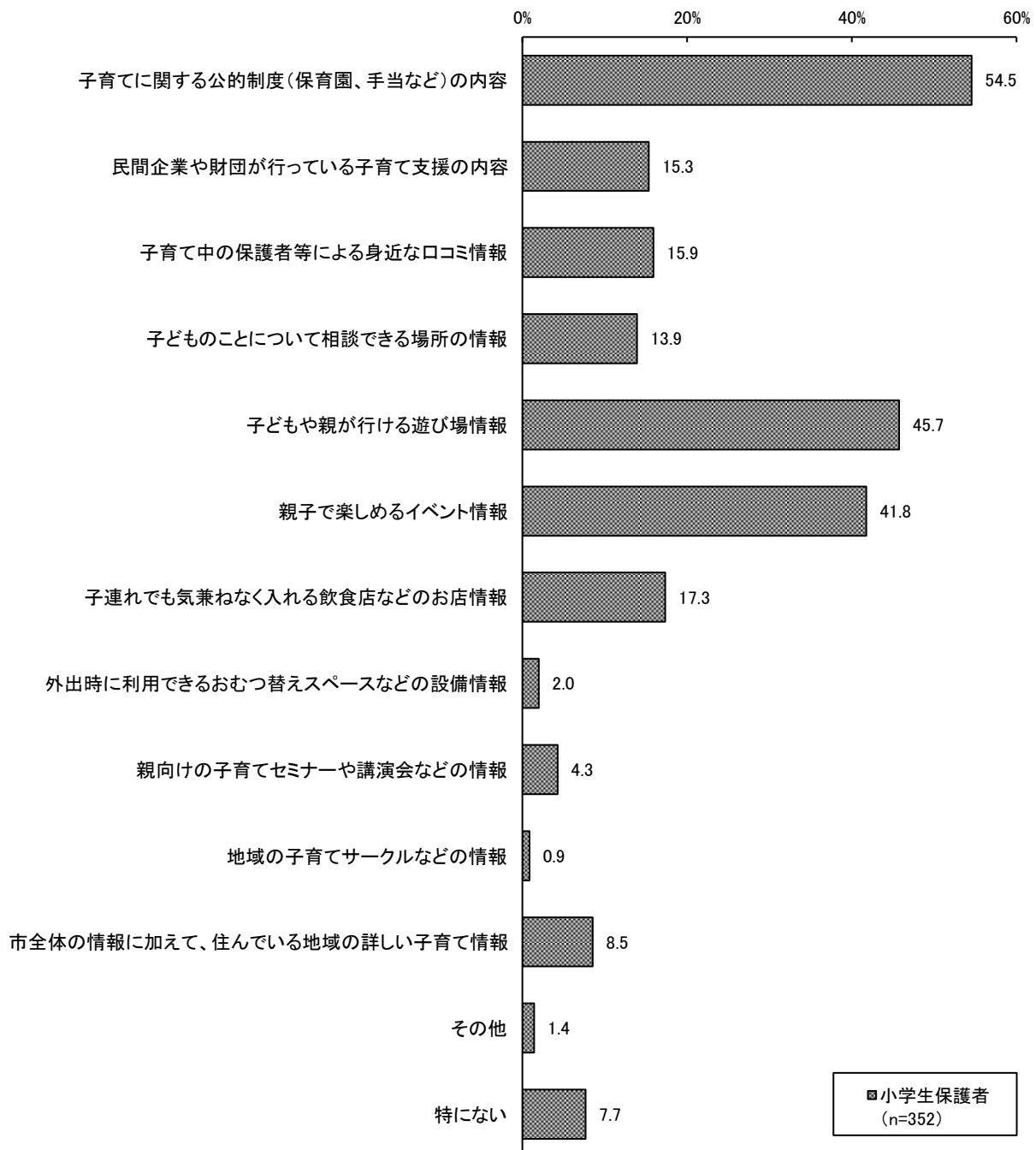
図 3.25 信頼している子育てに関する情報源



問25 あなたは子育てに関してどのような情報が必要ですか。(3つまで〇)

子育てに関して必要な情報は、「子育てに関する公的制度(保育園、手当など)の内容」が54.5%、「子どもや親が行ける遊び場情報」が45.7%、「親子で楽しめるイベント情報」が41.8%、「子連れでも気兼ねなく入れる飲食店などのお店情報」が17.3%となっています。

図 3.25 子育てに関して必要な情報

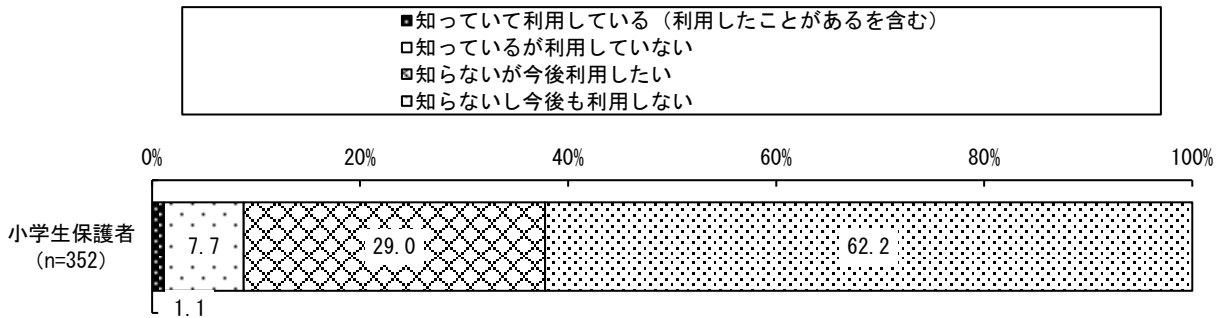


6 妊娠・子育てほっとステーションについて

問26 妊娠や出産、子育てに関する相談や各種助成手続きなどにワンストップで対応する各区役所の「妊娠・子育てほっとステーション」という窓口を知っていて利用したことはありますか。

妊娠・子育てほっとステーションの認知度・利用度は、「知っていて利用している」が1.1%、「知っているが利用していない」が7.7%、「知らないが今後利用したい」が29.0%、「知らないし今後も利用しない」が62.2%となっています。

図 3.26 妊娠・子育てほっとステーションの認知度・利用度

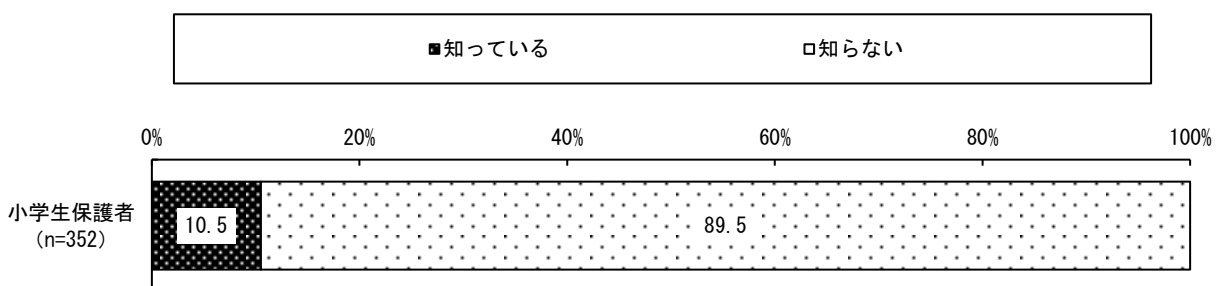


7 新潟市子ども条例について

問27 令和4年4月から「新潟市子ども条例」が施行されていることを知っていますか。
(1つに○)

「新潟市子ども条例」の施行については、「知っている」が10.5%、「知らない」が89.5%となっています。

図 3.27 新潟市子ども条例の認知度

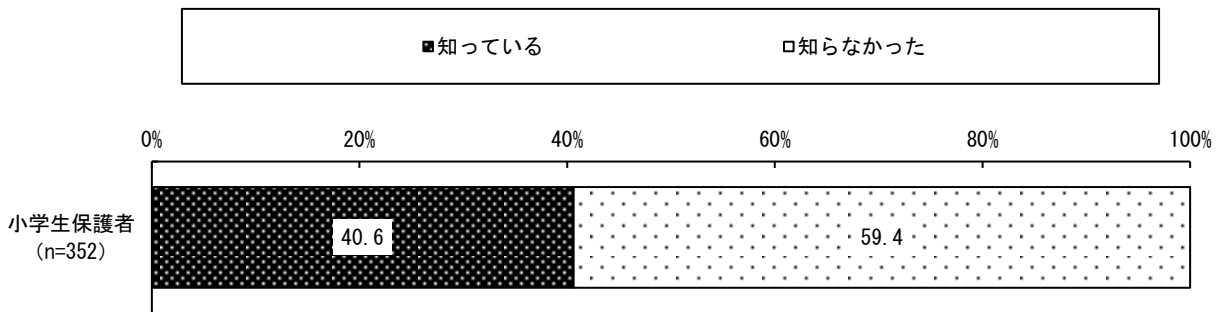


8 児童虐待について

問28 児童福祉法及び児童虐待防止法の改正により「児童のしつけに際して体罰を加えてはならない」と明記され、令和2年4月から施行されることを知っていますか。（1つに○）

児童福祉法及び児童虐待防止法の施行については、「知っている」が40.6%、「知らなかった」が59.4%となっています。

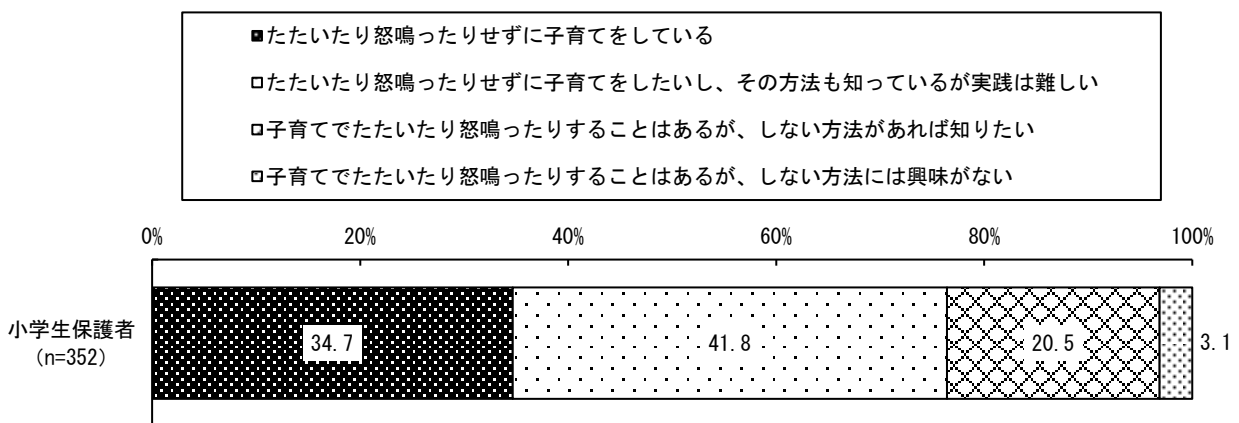
図 3.28 児童福祉法及び児童虐待防止法施行の認知



問28-1 しつけについて、あなたの気持ちに近いものはどれですか。（1つに○）

しつけについては、「たたいたり怒鳴ったりせずに子育てをしたいし、その方法も知っているが実践は難しい」が41.8%、「たたいたり怒鳴ったりせずに子育てをしている」が34.7%、「子育てでたたいたり怒鳴ったりすることはあるが、しない方法があれば知りたい」が20.5%、「子育てでたたいたり怒鳴ったりすることはあるが、しない方法には興味がない」が3.1%となっています。

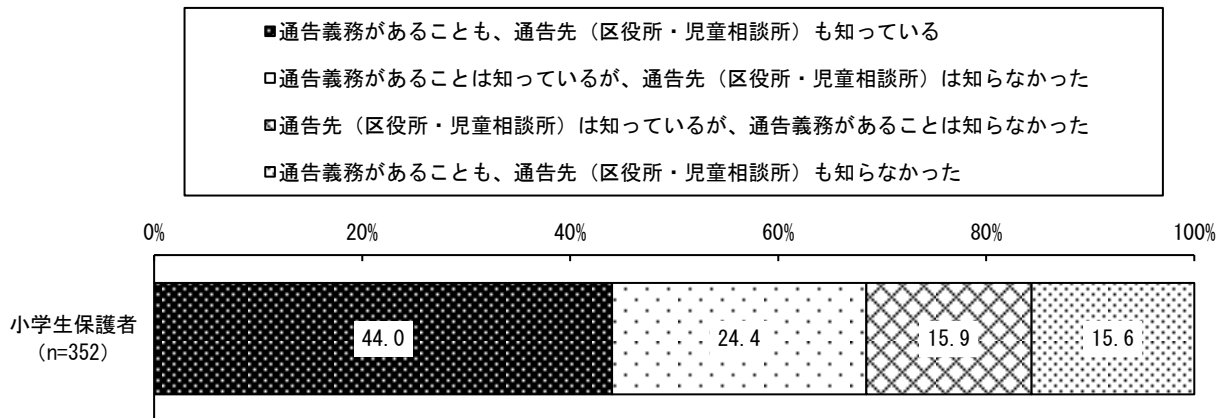
図 3.28-1 しつけについて



問29 あなたは児童虐待を受けたと思われる児童を発見した者には、区役所や児童相談所への通告義務があることを知っていますか。（1つに○）

区役所や児童相談所への通告義務の認知度は、「通告義務があることも、通告先（区役所・児童相談所）も知っている」が44.0%、「通告義務があることは知っているが、通告先（区役所・児童相談所）は知らなかった」が24.4%、「通告先（区役所・児童相談所）は知っているが、通告義務があることは知らなかった」が15.9%、「通告義務があることも、通告先（区役所・児童相談所）も知らなかった」が15.6%となっています。

図 3.29 区役所や児童相談所への通告義務の認知度

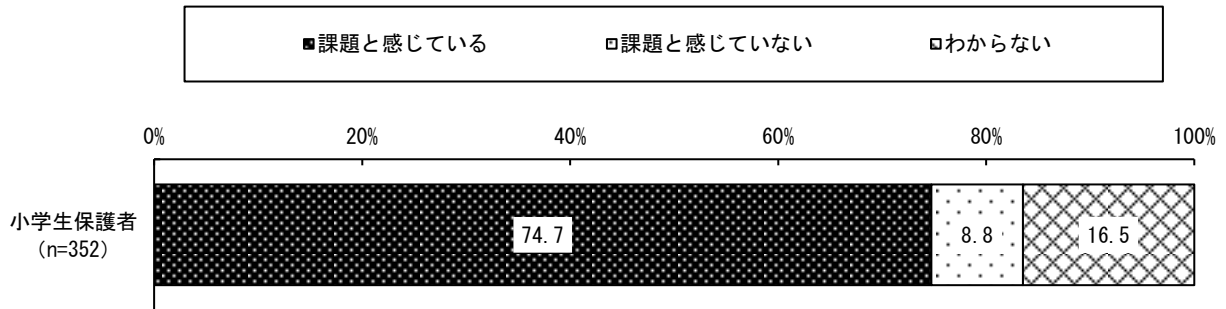


9 少子化対策について

問30 あなたは少子化についてどのように感じていますか。(1つに○)

少子化については、「課題だと感じている」が74.7%、「わからない」が16.5%、「課題だと感じていない」が8.8%となっています。

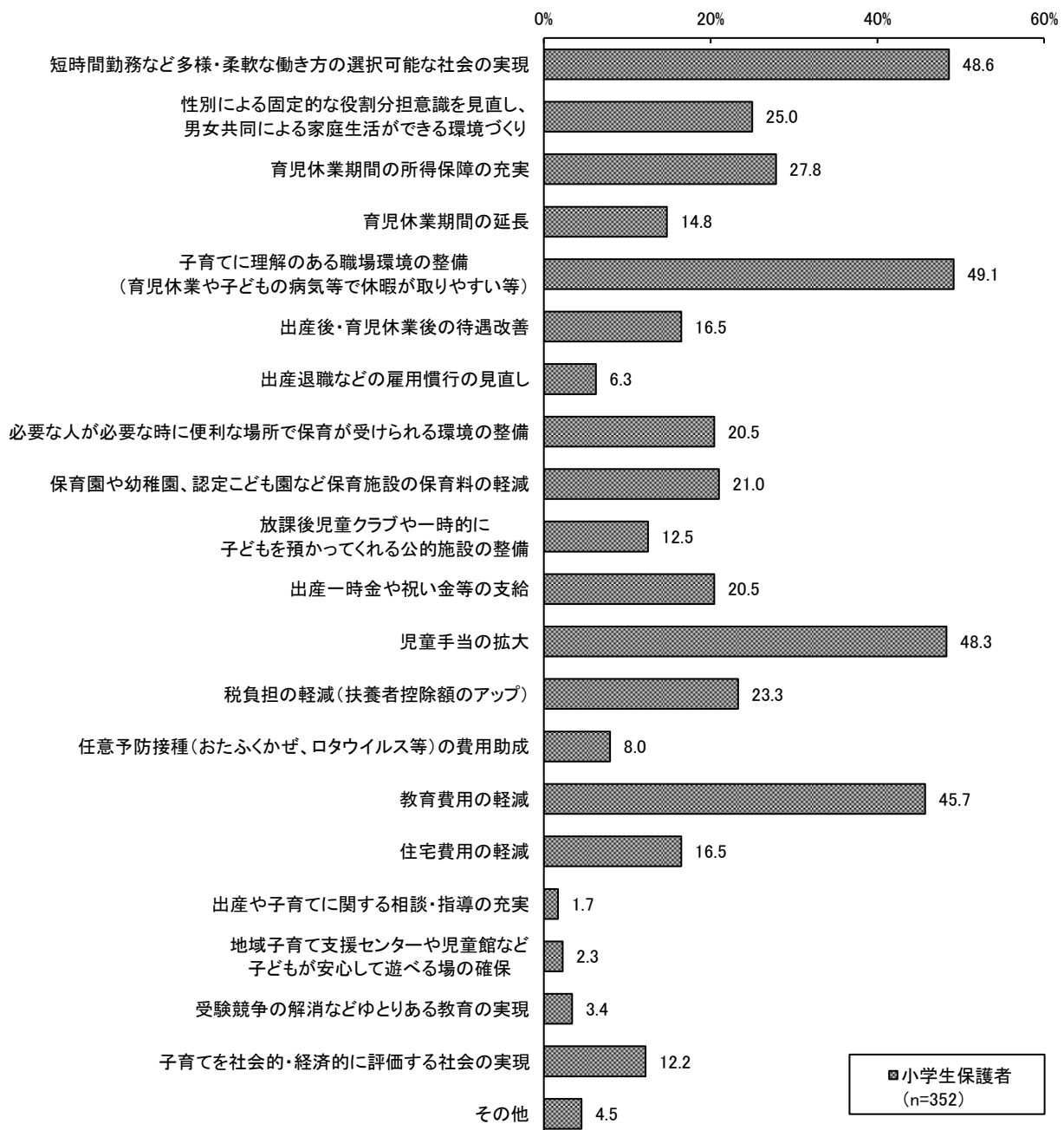
図 3.30 少子化について



問30-1 少子化対策として、どのような子育て支援策が有効だと思いますか。(5つまで○)

少子化対策の有効な手段は、「子育てに理解のある職場環境の整備（育児休業や子どもの病気等で休暇が取りやすい等）」が49.1%、「短時間勤務など多様・柔軟な働き方の選択可能な社会の実現」が48.6%、「児童手当の拡大」が48.3%、「教育費用の軽減」が45.7%、「育児休業期間の所得保障の充実」が27.8%となっています。

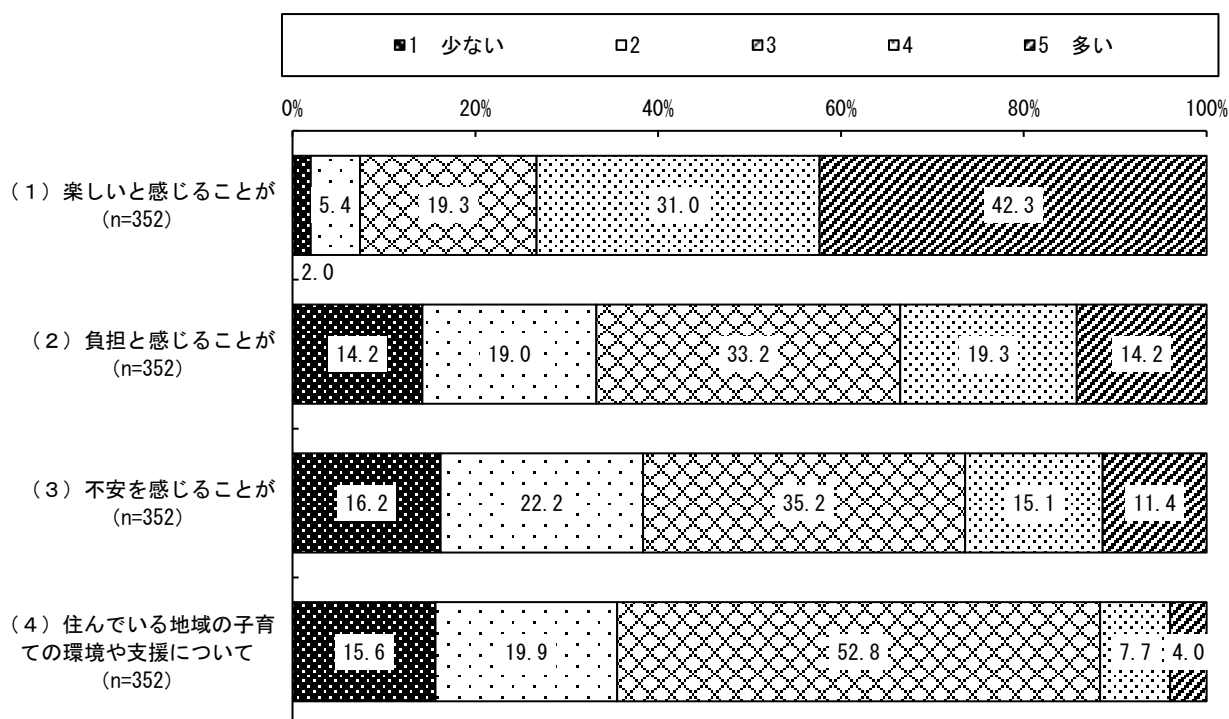
図 3.30-1 少子化対策の有効な手段



問31 あなたは子育てをどのように感じていますか。
あなたの気持ちに近いと思う番号をお答えください。

子育てについて「楽しいと感じることが」多いは42.3%、「負担と感じることが」多いは14.2%、「不安を感じることを」多いは11.4%、「住んでいる地域の子育ての環境や支援について」多いは4.0%となっています。

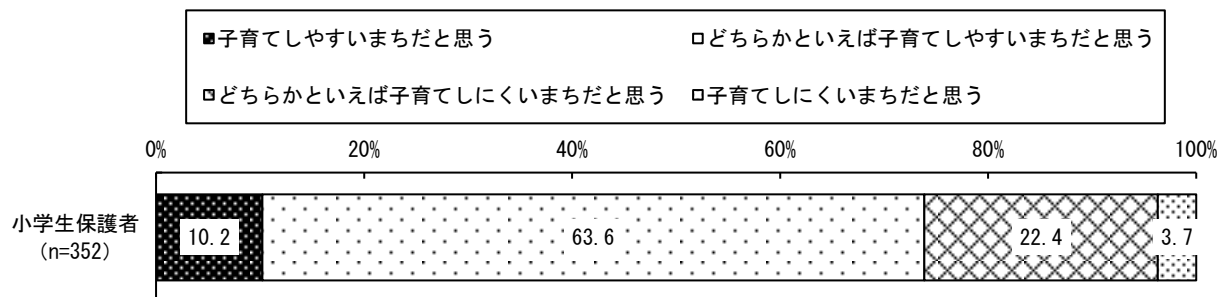
図 3.31 子育てについて



問32 あなたにとって、新潟市は子育てしやすいまちだと思いますか。（1つに○）

新潟市の子育てやすさについては、「どちらかといえば子育てしやすいまちだと思う」が63.6%、「どちらかといえば子育てしにくいまちだと思う」が22.4%となっています。

図 3.32 新潟市の子育てやすさについて

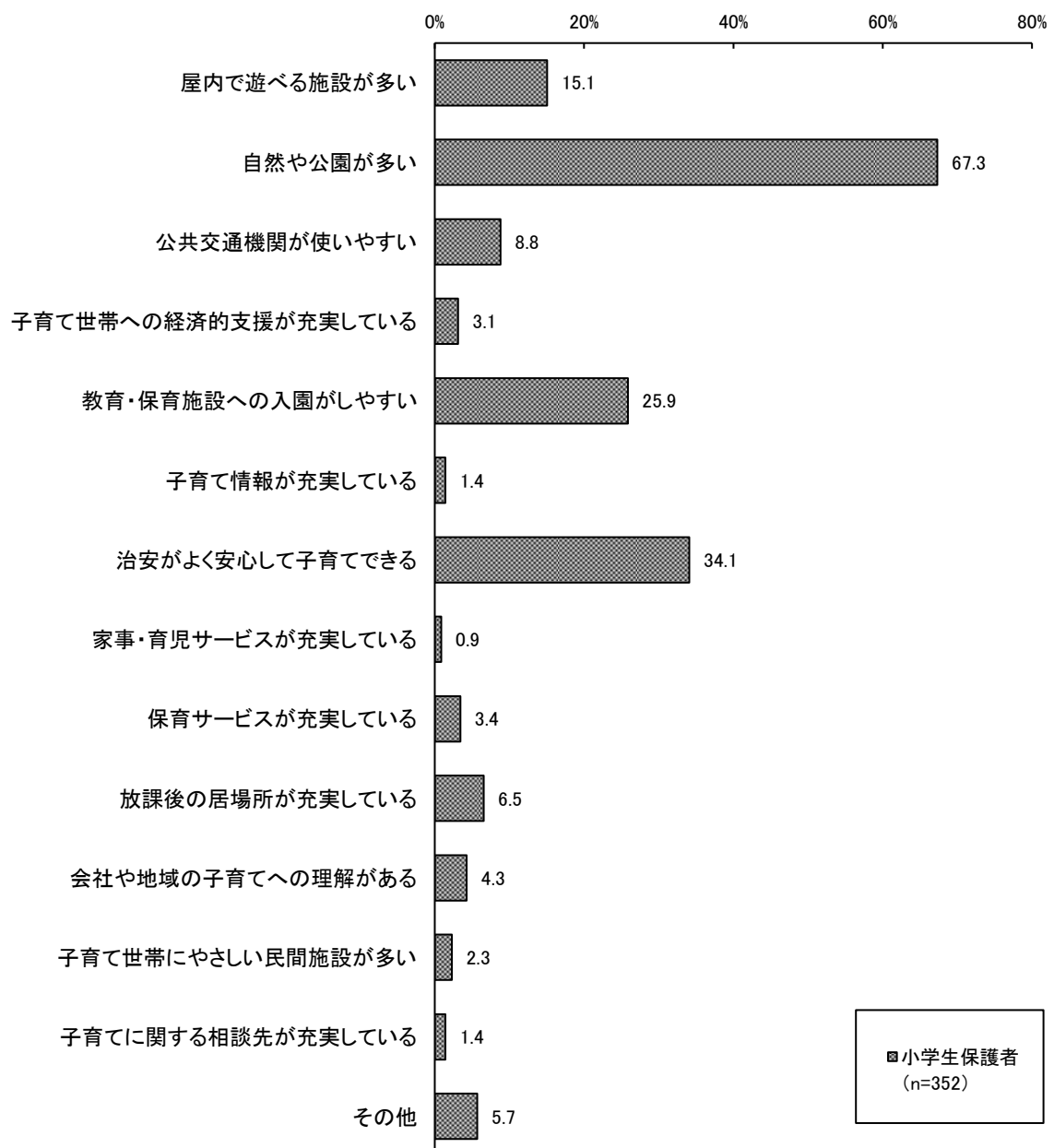


問33 新潟市のどのようなところが子育てしやすい、またはしにくいと感ずますか。(それぞれ3つまで)

①子育てしやすいところ

新潟市の子育てしやすいところは、「自然や公園が多い」が67.3%、「治安がよく安心して子育てできる」が34.1%、「教育・保育施設への入園がしやすい」が25.9%、「屋内で遊べる施設が多い」が15.1%となっています。

図 3.33① 子育てしやすいところ



問33 新潟市のどのようなところが子育てしやすい、またはしにくいと感じますか。(それぞれ3つまで○)
 ②子育てしにくいところ

新潟市の子育てしにくいところは、「子育て世帯への経済的支援が少ない」が52.6%、「屋内で遊べる施設が少ない」が41.5%、「公共交通機関が使いづらい」が33.2%、「放課後の居場所が不十分」が17.0%となっています。

図 3.33② 子育てしにくいところ

